

資料編

目次

1. ごみ処理技術の動向 1
2. ごみ排出量及び処理量の見込み 3
3. し尿処理技術の動向 40
4. 生活排水の地域関係法令 42
5. 処理形態別人口及びし尿・浄化槽汚泥量の予測 46

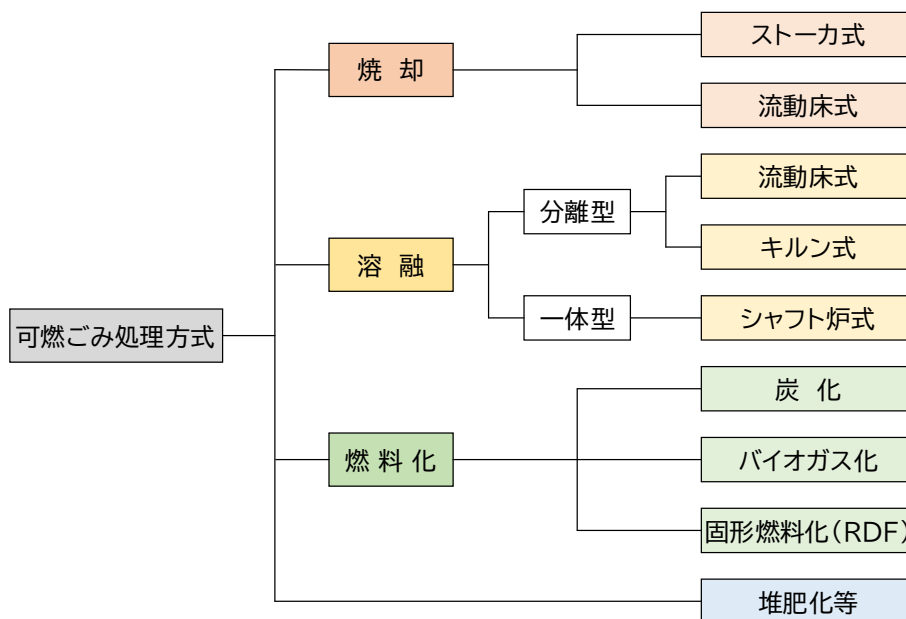
1. ごみ処理技術の動向

ごみ処理技術の動向として、中間処理に関する技術を示します。

1-1 ごみ処理技術

①可燃ごみ処理技術

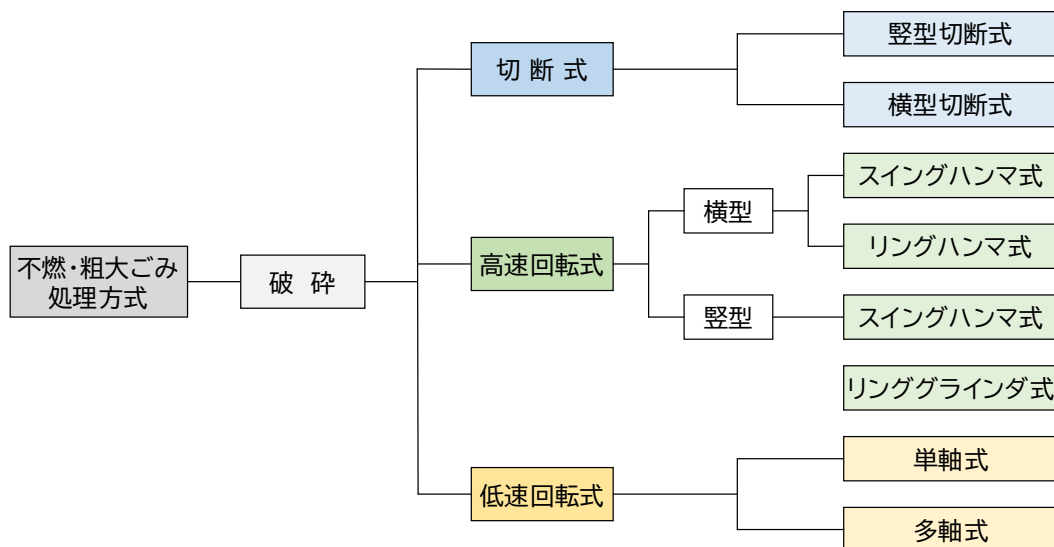
可燃ごみ処理方式は、(公社)全国都市清掃会議発刊の「ごみ処理施設整備の計画・設計要領 2017 改訂版」から資図 1-1 に示すとおり、大きく分けて焼却、溶融、燃料化などに分類されます。



資図 1-1 一般的な可燃ごみ処理方式

②不燃・粗大ごみ処理技術

不燃・粗大ごみ処理方式は、資図 1-2 に示すとおり、大きく分けて切断式、回転式（高速、低速）の 3 種類に分類されます。



資図 1-2 一般的な不燃・粗大ごみ処理方式

1-2 今後の展望

「廃棄物・資源循環分野におけるカーボンニュートラル実現」プロジェクトにおける研究開発について、以下に示します。

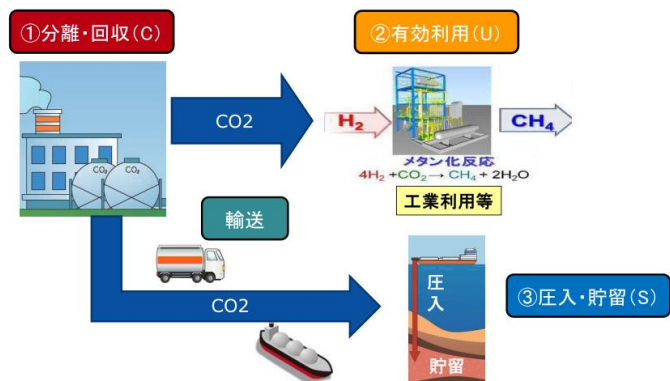
熱処理	CO ₂ 分離回収を前提とした廃棄物焼却処理技術の開発
	<ul style="list-style-type: none"> ・既設の焼却施設への後付けや基幹改良における設備導入も可能 ※廃棄物の処理では、投入する廃棄物が雑多で極めて不均質であり量や組成・成分の変動が大きく、分離回収を阻害する微量成分も含有することから、他分野のCCU技術そのまま適用することはできない
生物処理	高効率熱分解処理施設の大規模実証 (合成ガス・熱分解油等を直接生成可能な熱分解処理)
	<ul style="list-style-type: none"> ・CO₂分離を経ず、廃棄物処理プロセスと一体的に原料・燃料を作り出すことができ、外部からの水素供給が不要
生物処理	高効率なバイオメタン等転換技術開発 (メタン発酵バイオガスの直接メタネーション技術)
	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模、低コストで分散型の処理を実施可能 ・既存のメタン発酵施設への後付けや基幹改良における整備導入も可能 ・CO₂分離回収を経ず、廃棄物処理プロセスと一体的に減量・燃料を作り出すことが可能

〔脱炭素技術〕

ごみ焼却施設において、ごみを熱処理する際にCO₂が発生します。温室効果ガス排出量の考え方においては、化石燃料由来の廃プラスチックや合成繊維などの焼却により発生する二酸化炭素は対象となりますが、生ごみなどの焼却に伴い発生する二酸化炭素は、バイオマス焼却として温室効果ガスの算定から除外されます。生ごみなどから発生する二酸化炭素は、植物が光合成により大気中から吸収した二酸化炭素であることから、地球規模で考えれば、大気中の二酸化炭素量を増加させていない（カーボンニュートラル）とされるためです。そのため、ごみ処理施設での温室効果ガス削減は、前述の発電や省エネルギー対策が中心となってきました。

近年ではパリ協定の発効を受けて、更なるCO₂削減に向けた技術開発導入が進められており、火力発電所等発電施設や廃棄物処理施設においては「CCUS技術」が注目されています。

CCUS技術とは、火力発電所や焼却施設で発生する、排ガス中の二酸化炭素（Carbon dioxide）を分離・回収（Capture）し、回収したCO₂から石油代替燃料や化学原料など有価物を生産するといった有効活用（Utilization）、又は地下へ貯留（Storage）する技術のことです。



資図 1-3 CCUS 技術の概要

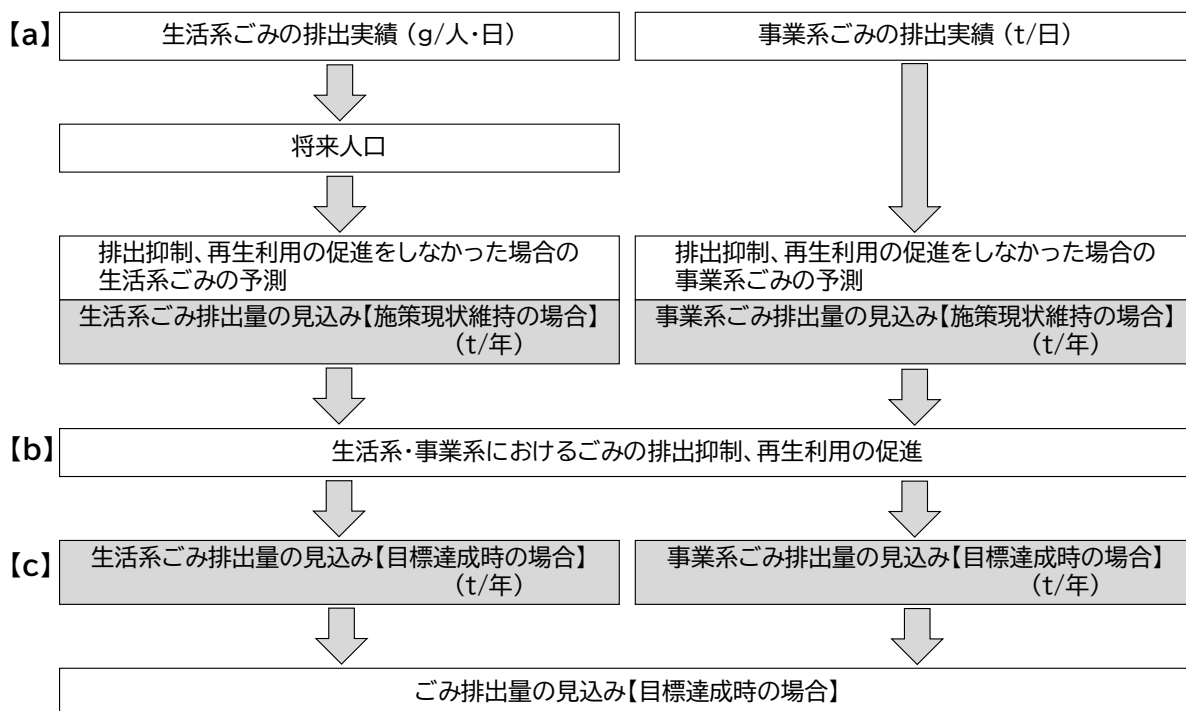
2. ごみ排出量及び処理量の見込み

2-1 予測方法

資図 2-1 の手順に従って、予測を行います。

推計するものとしては、生活系ごみ原単位（1人1日当たり排出量）及び事業系ごみ日量であり、原則としてトレンド法（時系列分析*）により推計を行います。

- a. 生活系ごみ量は、生活系ごみ原単位の推計値に将来人口を乗じて求めます。生活系ごみ量と事業系ごみ量とを合計し、ごみ排出量とします。【施策現状維持の場合】
- b. 市における排出抑制・再生利用量（削減量等の目標達成）を見込みます。
- c. 上記の a - b が、最終的なごみ排出量の見込みになります。【目標達成時の場合】



資図 2-1 ごみ排出量の予測フロー

*時系列分析

時系列分析とは、時間の経過に従って変化する現象を、一定の規則性を持つ傾向線として近似的に一次関数、指数関数等によってモデル化し、これを延長することにより、将来の一定期間内における変化の状態を数量的に把握する予測手法であり、最もよく用いられています。

ここでは、資表 2-1 に示す 7 つの線形により、時系列分析を行うこととします。

資表 2-1 推計に用いる傾向線

名 称	推 定 式	式の傾向及び特徴
直線式	$y = a x + c$	最も基本となる式であり、傾きが一定で直線的に推移する式。直線的に増加または減少することから、長期の予定では不自然な傾向となってしまうこともあり、予測値の妥当性を判断する必要がある。
2 次関数式	$y = a x + b x^2 + c$	増減の大きな傾向曲線を示す場合が多く、実績値によっては、傾向曲線の中に極値を含み、増減の逆転が生じる場合もある。従って、人口などの推計では整合がよくないが、ごみの推計では採用される場合もある。
対数式	$y = a \cdot \log(x) + b$	徐々に増減率が収束していくような推移となる推計式である。長期の予測でも実績値との乖離が少なく、比較的採用しやすい式である。
べき乗式	$y = x^a \cdot b + c$	指数式と同様に、徐々に増減率が大きくなっていく式であるが、推計式の特性上、実績値が減少傾向となっている場合には推計結果が得られないことがある。
指数式	$y = b x^a$	実績値にばらつきが少ない場合に良く適合する式であり、多くの場合において実績値の増減率が徐々に大きくなることから、長期的な予測では推計地の妥当性について判断する必要がある。
修正指数式	$y = K - b \cdot a^x$	特定値に向って収束していく傾向がある場合に当てはまるが、上・下限値である K が求められない場合発散してしまうため整合しない場合がある。
ロジスティック式	$y = K / (1 + b \exp(-a x))$	生物の個体数の変化を表すモデルとして考案された式であり、成長曲線とも呼ばれる。 一般的に、飽和値 K はその環境下で存在できる最大値を示す定数であり、y が増加するにつれ、増加率は抑制され、最終的には飽和値に収束していく。

備考) y : 計画年次における数値

x : 計画年次

a, b, c : 定数

K : 飽和数値

2-2 時系列分析等

(1) 将来人口

熱海市の将来人口は、人口ビジョンの予測値（資図 2-3 参照）と総合計画の予測値（資図 2-4 参照）があります。本計画では、策定月が新しい総合計画の数値（資図 2-4 参照）を踏襲するものとします。

なお、総合計画の令和 7 年 31,949 人は、令和 6 年度実績（33,388 人）からの減少率が高く、令和 7 年は踏襲せず、令和 12 年（29,126 人）を踏襲するものとします。

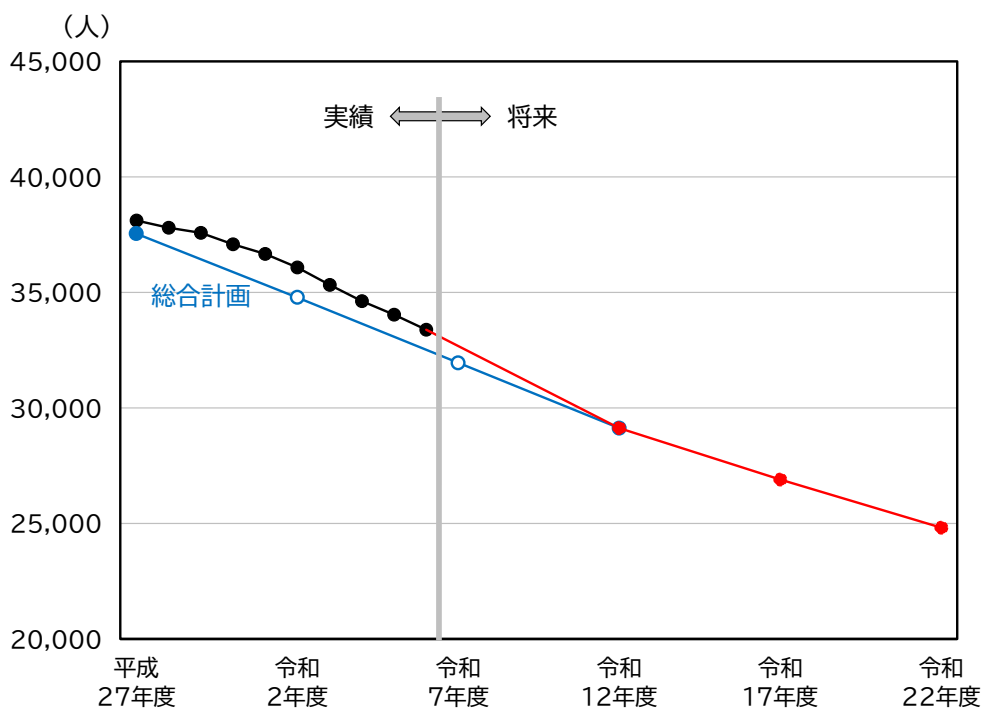
また、令和 17 年、22 年の数値は、人口ビジョンでの減量率を参考に、以下の数値とします。

令和 17(2035)年：26,909 人

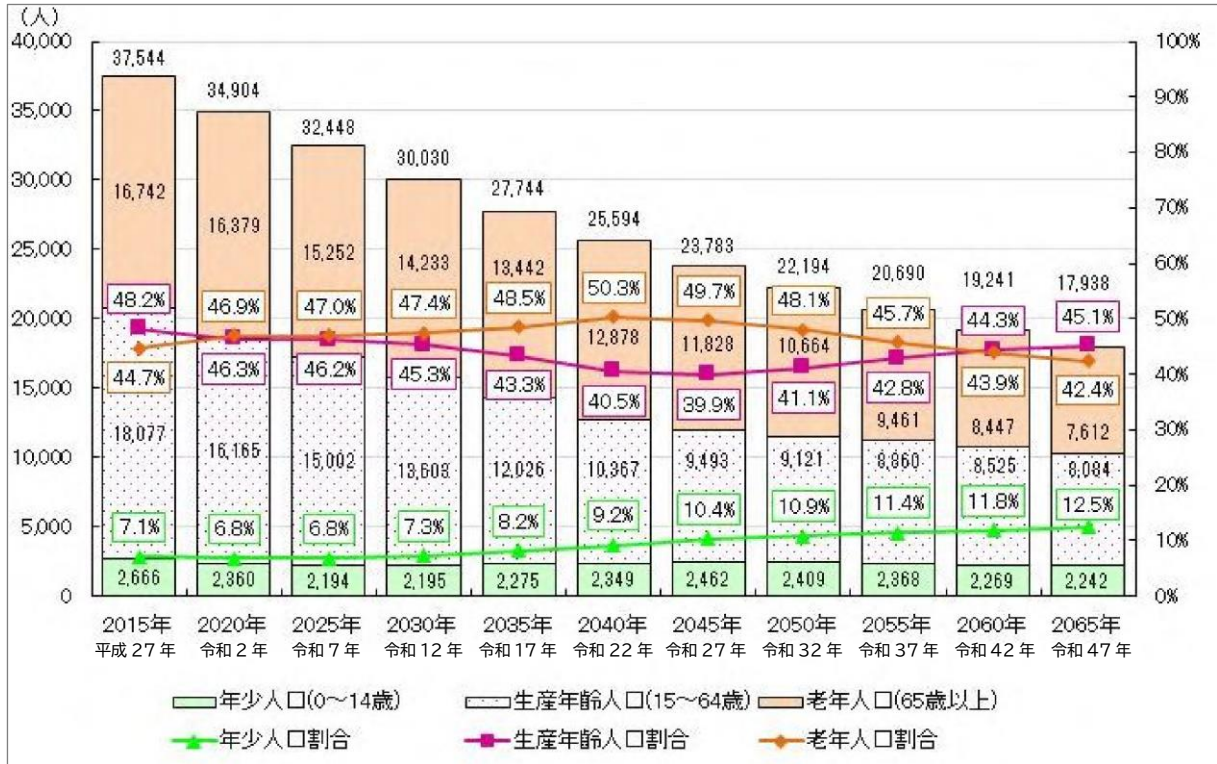
$$=27,744(\text{人口ビジョンR17}) \times 29,126(\text{総合計画R12}) / 30,030(\text{人口ビジョンR12})$$

令和 22(2040)年：24,824 人

$$=25,594(\text{人口ビジョンR22}) \times 29,126(\text{総合計画R12}) / 30,030(\text{人口ビジョンR12})$$

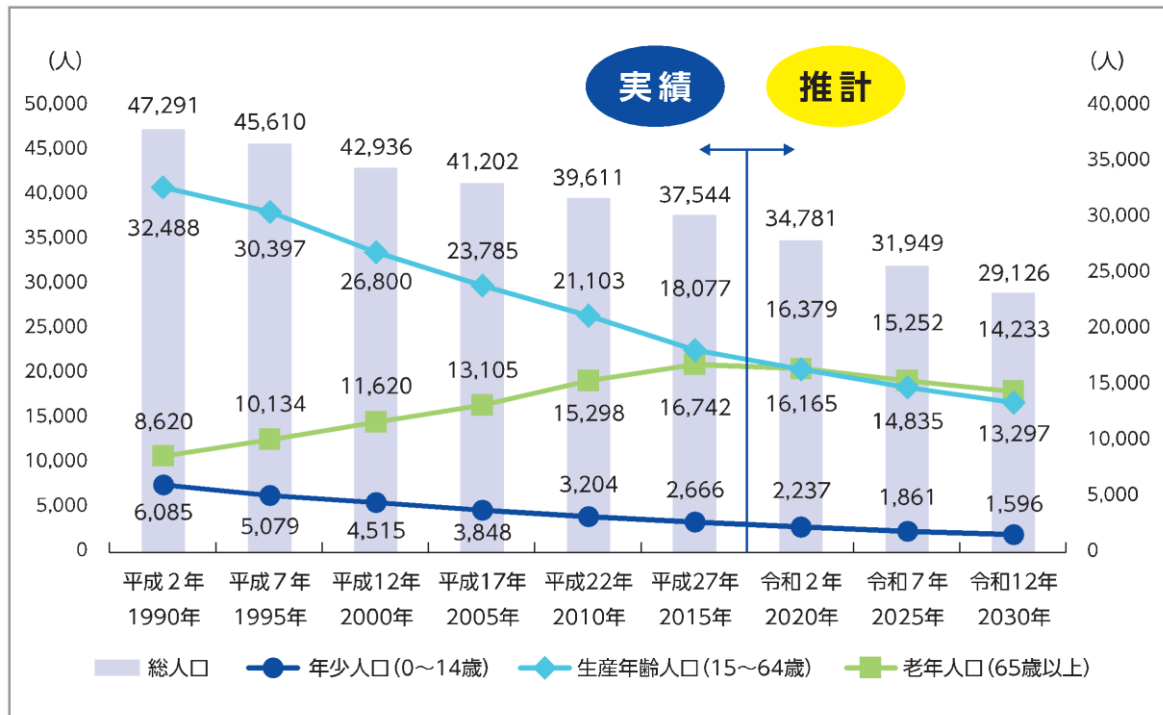


資図 2-2 本計画での将来人口



出典：第二期熱海市まち・ひと・仕事創生人口ビジョン(令和3年3月策定)

資図 2-3 人口の将来展望



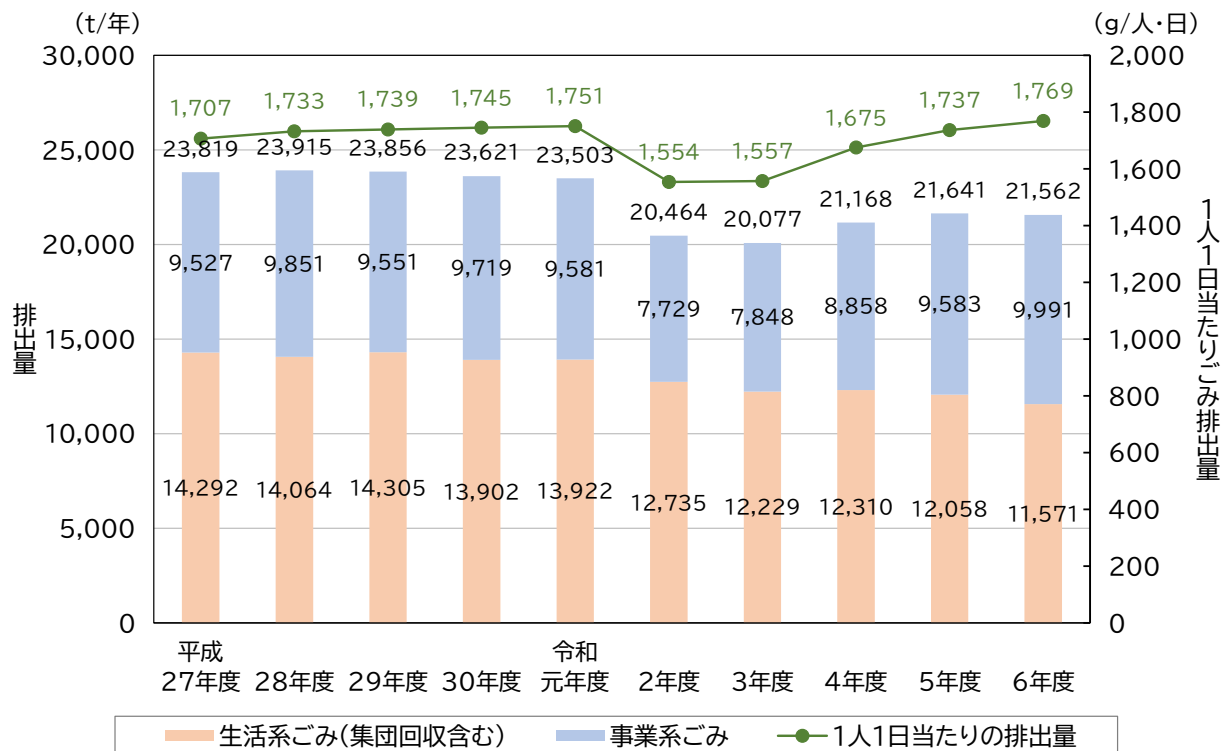
出典：第五次熱海市総合計画(令和3年9月策定)

資図 2-4 国勢調査における熱海市総人口の推移と推計人口

(2) 原単位等の時系列分析

ごみ排出量の実績をみると（資図 2-5 参照）、令和 2 年度および令和 3 年度に大きく減少しています。この要因の一つとして、令和元年 12 月に発生した新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が減少し、それに伴って観光関連施設等でのごみ排出量が減少したことが考えられます。

本計画では、令和 2 年度・3 年度値を特異値扱いとし、その 2 か年を除いた過去 8 か年（平成 27 年度～令和元年度、令和 4 年度～6 年度）の実績で時系列分析を行います。



資図 2-5 ごみ排出量の推移

資料編

① 生活系ごみ

時系列分析は、基本にごみ種ごとに平成27年度～令和6年度（令和2年度・3年度除く）の実績を基に行います。

生活系ごみ排出量は、資表2-2に示すとおりです。

資表2-2 生活系ごみ排出量の実績

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
人 口			人	38,120	37,798	37,576	37,084	36,665	36,085	35,331	34,629	34,042	33,388
①	可燃ごみ	分別収集	t/年	10,244	10,114	10,390	10,079	10,154	9,300	8,908	8,964	8,655	8,237
		資源集団回収	g/人・日	734.2	733.1	757.6	744.6	756.7	706.1	690.8	709.2	694.7	675.9
②	カン類・金属類	分別収集	t/年	246	239	243	237	242	253	237	224	231	204
		資源集団回収	t/年	31	32	33	32	29	24	22	16	14	12
③	電池類・蛍光管	分別収集	t/年	277	271	276	269	271	277	259	240	245	216
		資源集団回収	g/人・日	19.9	19.6	20.1	19.9	20.2	21.0	20.1	19.0	19.7	17.7
④	びん	分別収集	t/年	28	28	25	23	25	25	22	20	19	21
		資源集団回収	g/人・日	2.01	2.03	1.82	1.70	1.86	1.90	1.71	1.58	1.52	1.72
⑤	セトモノ類、ガラス類	分別収集	t/年	816	819	836	827	822	737	747	780	771	758
		資源集団回収	t/年	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
⑥	古紙類	分別収集	t/年	817	820	836	827	823	737	747	780	771	758
		資源集団回収	g/人・日	58.6	59.4	61.0	61.1	61.3	56.0	57.9	61.7	61.9	62.2
⑦	古布類	分別収集	t/年	239	266	237	230	240	244	191	207	225	200
		資源集団回収	g/人・日	17.1	19.3	17.3	17.0	17.9	18.5	14.8	16.4	18.1	16.4
⑧	ペットボトル	分別収集	t/年	1,772	1,644	1,634	1,591	1,578	1,381	1,403	1,498	1,517	1,511
		資源集団回収	t/年	560	541	523	488	406	310	297	170	127	116
⑨	白色トレー (発泡スチロール含む)	分別収集	t/年	2,332	2,185	2,157	2,079	1,984	1,691	1,700	1,668	1,644	1,627
		資源集団回収	g/人・日	167.1	158.4	157.3	153.6	147.8	128.4	131.8	132.0	131.9	133.5
⑩	粗大ごみ	分別収集	t/年	17	15	15	14	12	12	11	12	11	11
		資源集団回収	t/年	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0
⑪	生ごみ	分別収集	t/年	18	16	16	15	12	13	11	12	11	11
		資源集団回収	g/人・日	1.29	1.16	1.17	1.11	0.89	0.99	0.85	0.95	0.88	0.90
⑫	粗大ごみ	分別収集	t/年	30	21	14	9	7	7	2	2	13	39
		資源集団回収	g/人・日	2.15	1.52	1.02	0.66	0.52	0.53	0.16	0.16	1.04	3.20
⑬	白色トレー (発泡スチロール含む)	分別収集	t/年	3	3	3	3	2	0	2	1	0	0
		資源集団回収	g/人・日	0.22	0.22	0.22	0.22	0.15	0.00	0.16	0.08	0.00	0.00
⑭	生ごみ	分別収集	t/年	40	36	17	32	28	19	20	21	14	9
		資源集団回収	g/人・日	2.87	2.61	1.24	2.36	2.09	1.44	1.55	1.66	1.12	0.74
⑮	粗大ごみ	分別収集	t/年	264	304	334	336	376	422	367	395	461	453
		資源集団回収	g/人・日	18.9	22.0	24.4	24.8	28.0	32.0	28.5	31.3	37.0	37.2

注)白色トレー(発泡スチロール)の年間量0.5t未満のものは、「0」表記となっています。

推計値に入れない

時系列分析の結果は、資表 2-4～資表 2-13 に示すとおりです。採用式等については、資表 2-3 に示すとおりです。

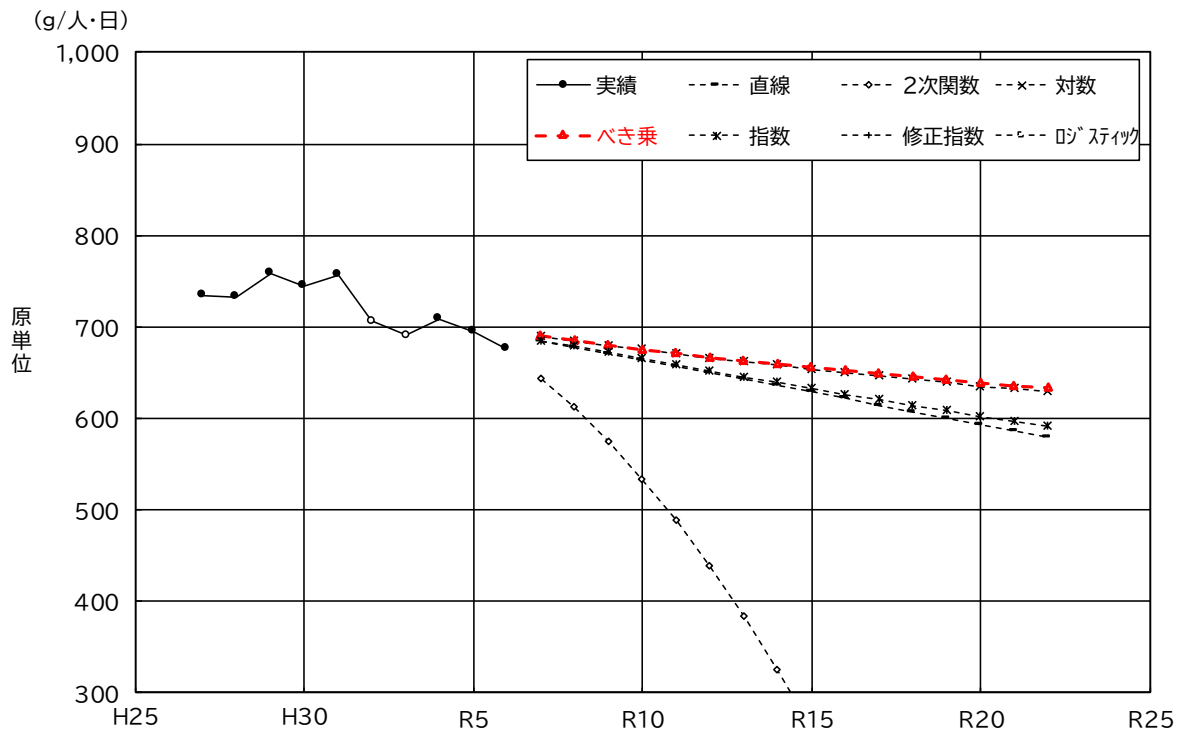
資表 2-3 採用式等(生活系ごみ)

		採用式等（令和 2 年度・3 年度を除く）
生活系ごみ 資源物（集団回収含む）	①可燃ごみ（資表 2-4 参照）	実績は、一時的な変動はあるものの、全体としては減少傾向を示しています。 将来は、2 次関数式を除き、最も緩やかな減少傾向を示すべき乗式を、将来を示す線形として採用します。
	②カン類・金属類（資表 2-5 参照）	実績は、一時的な変動はあるものの、全体としては減少傾向を示しています。 将来は、2 次関数式を除き、最も緩やかな減少傾向を示すべき乗式を、将来を示す線形として採用します。
	③乾電池・蛍光灯（資表 2-6 参照）	実績は、減少傾向を示していましたが、令和 6 年度に増加しています。 将来は、実績において令和 6 年度に増加していることもあり、減少ではなく令和 6 年度値一定とします。
	④びん（資表 2-7 参照）	実績は、緩やかな増加傾向を示しています。 将来においても、緩やかな増加傾向を示す修正指数式を、将来を示す線形として採用します。
	⑤セトモノ類、ガラス類（資表 2-8 参照）	時系列分析結果は、減少傾向を示しています。 将来は、最も緩やかな減少傾向を示すべき乗式を、将来を示す線形として採用します。
	⑥古紙類（資表 2-9 参照）	実績は、減少傾向を示していましたが、近年横ばいを示しており、令和 6 年度に僅かに増加しています。 時系列分析結果は、2 次関数式を除き、ほとんどの線形において大きく減少傾向を示しています。 将来は、実績において令和 6 年度に微増していることもあり、令和 6 年度値一定とします。
	⑦古布類（資表 2-10 参照）	実績は、総体的に減少傾向を示しています。 時系列分析の結果は、2 次関数式を除き、ほとんどの線形において大きく減少傾向を示しています。 将来は、実績において令和 6 年度に微増していることもあり、令和 6 年度値一定とします。
	⑧ペットボトル（資表 2-11 参照）	実績は、減少傾向を示していましたが、近年大きく増加傾向を示しています。 将来は、実績において令和 5 年度から 6 年度にかけて大きく増加していることもあり、令和 6 年度値一定とします。
	⑨生ごみ（資表 2-12 参照）	実績は、総体的にほぼ減少傾向を示しています。 時系列分析結果は、どの線形も 0 に近い値となります。 将来は、令和 6 年度値一定とします。
	⑩粗大ごみ（資表 2-13 参照）	実績は、増加傾向を示し、令和 5 年度から 6 年度にかけて横ばいとなっています。 将来、ごみ質的にも増加傾向を示すとは考え難く、令和 6 年度値一定とします。

資表 2-4 生活系可燃ごみ原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	734.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	733.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	757.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	744.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	756.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(706.1)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(690.8)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	709.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	694.7	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	675.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	685.1	643.9	689.9	689.7	685.1			
	R8	-	678.1	611.3	684.8	684.8	678.4			
	R9	-	671.0	574.3	679.9	680.0	671.7			
	R10	-	663.9	533.1	675.1	675.5	665.1			
	R11	-	656.9	487.5	670.5	671.2	658.5			
	R12	-	649.8	437.6	666.1	667.1	652.0			
	R13	-	642.8	383.3	661.8	663.1	645.6			
	R14	-	635.7	324.7	657.7	659.2	639.3			
	R15	-	628.6	261.8	653.7	655.6	633.0			
	R16	-	621.6	194.6	649.8	652.0	626.7			
	R17	-	614.5	123.0	646.0	648.5	620.6			
	R18	-	607.4	47.1	642.3	645.2	614.5			
	R19	-	600.4	-33.2	638.8	642.0	608.4			
	R20	-	593.3	-117.7	635.3	638.9	602.4			
R21	-	586.3	-206.6	631.9	635.8	596.5				
R22	-	579.2	-299.9	628.6	632.9	590.6				
推計式 xは西暦下2桁		$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$		
係数	a	-7.0629	77.8409	-130.4717	-0.1828	0.9902				
	b	861.7107	-2.1655	1,109.8790	1,242.3257	877.3472				
	c (K)	-	51.2836	-	-	-				
重相関係数		0.801326	0.972569	0.766709	0.771251	0.805732				

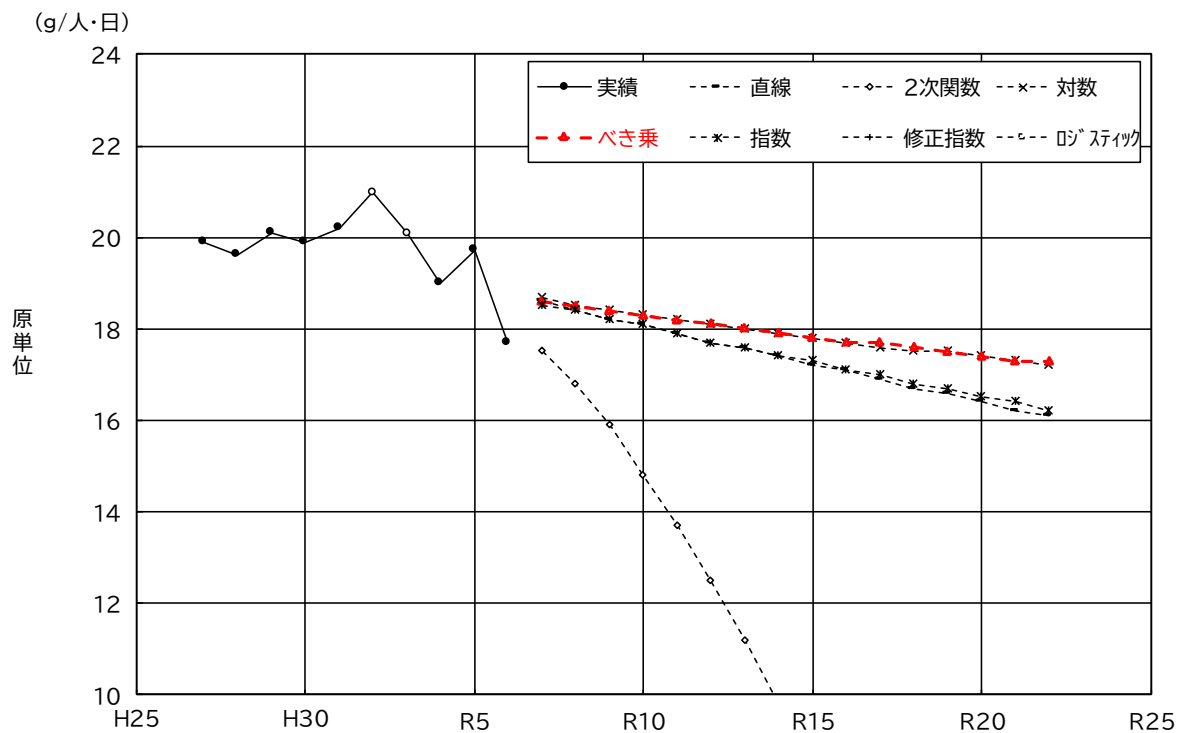


資図 2-6 生活系可燃ごみ原単位の推移

資表 2-5 生活系カン類・金属類原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	19.9	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	19.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	20.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	19.9	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	20.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(21.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(20.1)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	19.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	19.7	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	17.7	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	18.6	17.5	18.7	18.6	18.5			
	R8	-	18.4	16.8	18.5	18.5	18.4			
	R9	-	18.2	15.9	18.4	18.4	18.2			
	R10	-	18.1	14.8	18.3	18.3	18.1			
	R11	-	17.9	13.7	18.2	18.2	17.9			
	R12	-	17.7	12.5	18.1	18.1	17.7			
	R13	-	17.6	11.2	18.0	18.0	17.6			
	R14	-	17.4	9.8	17.9	17.9	17.4			
	R15	-	17.2	8.2	17.8	17.8	17.3			
	R16	-	17.1	6.6	17.7	17.7	17.1			
	R17	-	16.9	4.8	17.6	17.7	17.0			
	R18	-	16.7	3.0	17.5	17.6	16.8			
	R19	-	16.6	1.0	17.5	17.5	16.7			
	R20	-	16.4	-1.0	17.4	17.4	16.5			
R21	-	16.2	-3.2	17.3	17.3	16.4				
R22	-	16.1	-5.5	17.2	17.3	16.2				
推計式 xは西暦下2桁		$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K-b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$		
係数	a	-0.1664	1.9142	-3.0743	-0.1624	0.9913				
	b	22.7148	-0.0531	28.5637	31.4476	23.0897				
	c (K)	-	2.8553	-	-	-				
重相関係数		0.683533	0.840519	0.654278	0.653413	0.682608				

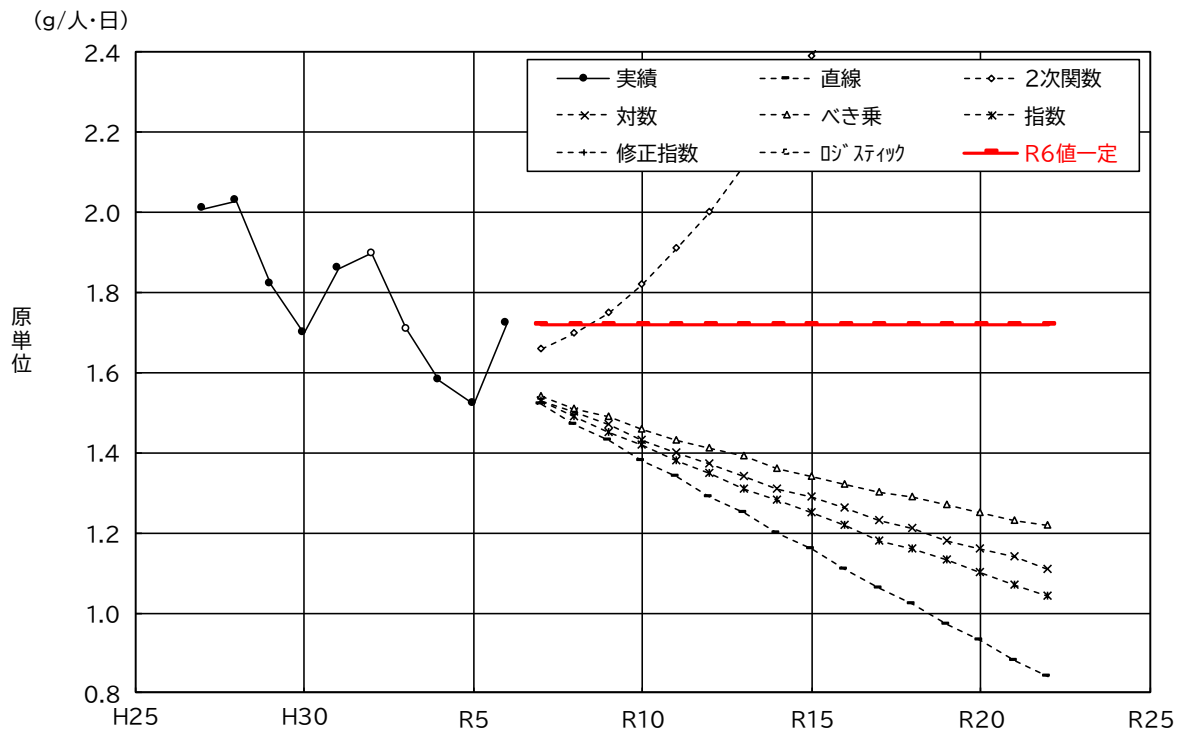


資図 2-7 生活系カン類・金属類原単位の推移

資表 2-6 生活系乾電池・蛍光管原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	2.01	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	2.03	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	1.82	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	1.70	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	1.86	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(1.90)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(1.71)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	1.58	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	1.52	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	1.72	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	1.52	1.66	1.53	1.54	1.53			1.72
	R8	-	1.47	1.70	1.50	1.51	1.49			1.72
	R9	-	1.43	1.75	1.47	1.49	1.45			1.72
	R10	-	1.38	1.82	1.43	1.46	1.42			1.72
	R11	-	1.34	1.91	1.40	1.43	1.38			1.72
	R12	-	1.29	2.00	1.37	1.41	1.35			1.72
	R13	-	1.25	2.12	1.34	1.39	1.31			1.72
	R14	-	1.20	2.25	1.31	1.36	1.28			1.72
	R15	-	1.16	2.39	1.29	1.34	1.25			1.72
	R16	-	1.11	2.54	1.26	1.32	1.22			1.72
	R17	-	1.06	2.72	1.23	1.30	1.18			1.72
	R18	-	1.02	2.90	1.21	1.29	1.16			1.72
	R19	-	0.97	3.10	1.18	1.27	1.13			1.72
	R20	-	0.93	3.32	1.16	1.25	1.10			1.72
R21	-	0.88	3.55	1.14	1.23	1.07			1.72	
R22	-	0.84	3.79	1.11	1.22	1.04			1.72	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		-0.0454	-0.3305	-0.8931	-0.5015	0.9748			
	b		2.6541	0.0073	4.4093	7.7551	2.8960			
	c (K)		-	5.3755	-	-	-			
重相関係数			0.824736	0.876340	0.840119	0.836208	0.821963			

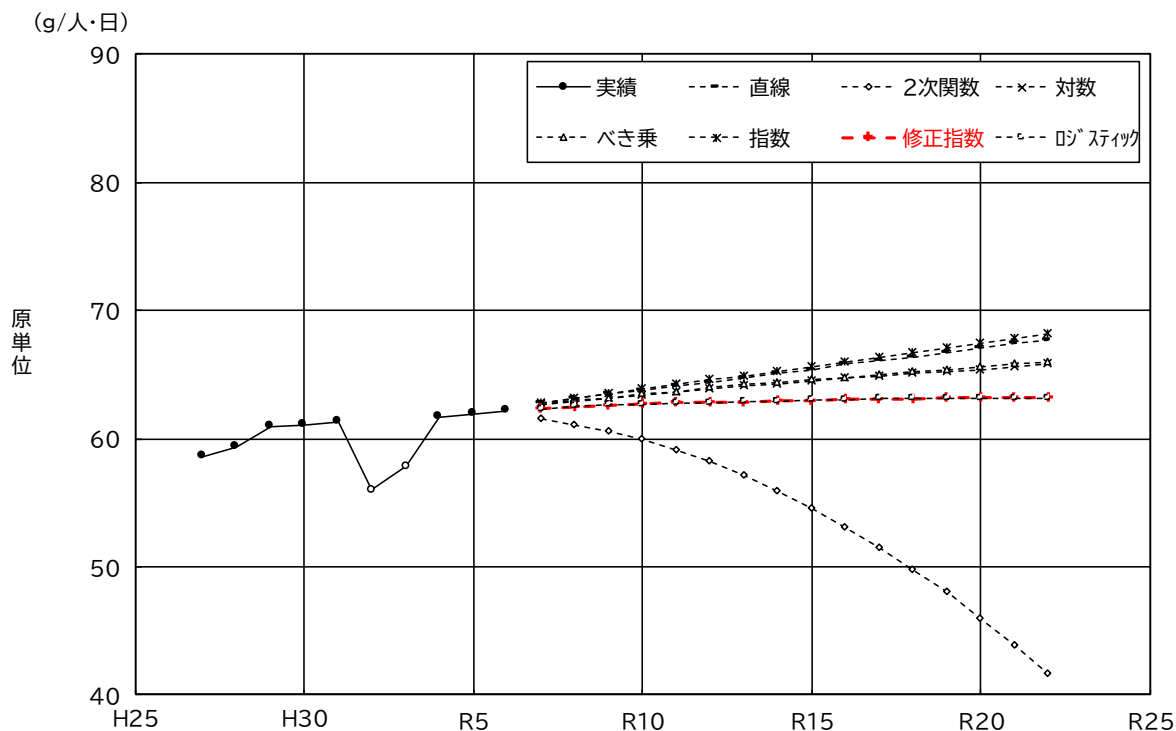


資図 2-8 生活系乾電池・蛍光管原単位の推移

資表 2-7 生活系びん原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値							
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック	
実績	H27	58.6	-	-	-	-	-	-	-
	H28	59.4	-	-	-	-	-	-	-
	H29	61.0	-	-	-	-	-	-	-
	H30	61.1	-	-	-	-	-	-	-
	R元	61.3	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(56.0)	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(57.9)	-	-	-	-	-	-	-
	R4	61.7	-	-	-	-	-	-	-
	R5	61.9	-	-	-	-	-	-	-
R6	62.2	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	62.8	61.6	62.7	62.7	62.8	62.3	62.3
	R8	-	63.1	61.1	62.9	63.0	63.2	62.5	62.5
	R9	-	63.5	60.6	63.2	63.2	63.5	62.6	62.6
	R10	-	63.8	59.9	63.4	63.5	63.9	62.7	62.7
	R11	-	64.1	59.1	63.7	63.7	64.2	62.8	62.8
	R12	-	64.4	58.2	63.9	64.0	64.6	62.8	62.8
	R13	-	64.8	57.1	64.1	64.2	64.9	62.9	62.9
	R14	-	65.1	55.9	64.3	64.4	65.3	63.0	62.9
	R15	-	65.4	54.6	64.5	64.6	65.6	63.0	63.0
	R16	-	65.8	53.1	64.7	64.8	66.0	63.1	63.0
	R17	-	66.1	51.5	64.9	65.0	66.3	63.1	63.1
	R18	-	66.4	49.8	65.1	65.2	66.7	63.1	63.1
	R19	-	66.7	48.0	65.3	65.4	67.1	63.2	63.1
	R20	-	67.1	46.0	65.4	65.6	67.4	63.2	63.1
R21	-	67.4	43.9	65.6	65.8	67.8	63.2	63.2	
R22	-	67.7	41.7	65.8	66.0	68.2	63.2	63.2	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K-b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$
係数	a		0.3296	2.8421	6.5247	0.1078	1.0055	0.8741	0.1452
	b		54.5560	-0.0641	41.6902	44.3336	54.8340	29.6291	0.5732
	c (K)		-	30.5735	-	-	-	63.3633	63.2842
重相関係数			0.882771	0.963100	0.905240	0.902437	0.879577	0.947937	0.947629

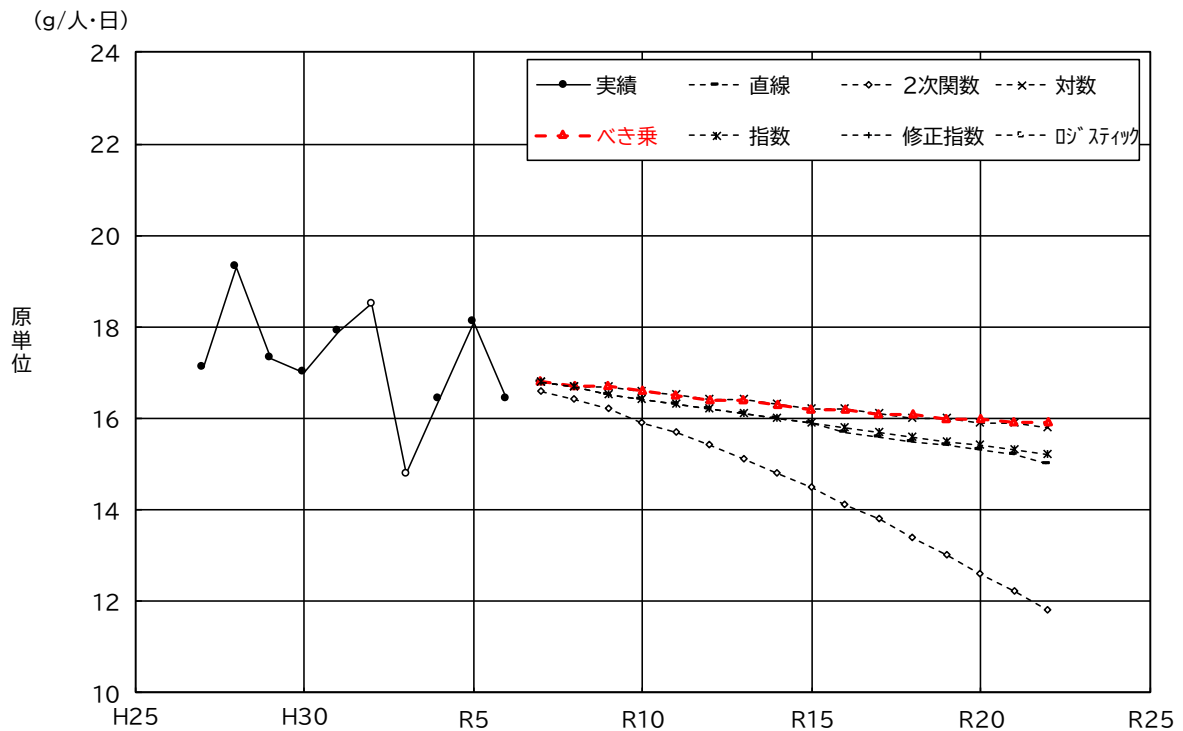


資図 2-9 生活系びん原単位の推移

資表 2-8 生活系セットモノ類、ガラス類原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	17.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	19.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	17.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	17.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	17.9	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(18.5)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(14.8)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	16.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	18.1	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	16.4	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	16.8	16.6	16.8	16.8	16.8	16.8		
	R8	-	16.7	16.4	16.7	16.7	16.7			
	R9	-	16.5	16.2	16.7	16.7	16.5			
	R10	-	16.4	15.9	16.6	16.6	16.4			
	R11	-	16.3	15.7	16.5	16.5	16.3			
	R12	-	16.2	15.4	16.4	16.4	16.2			
	R13	-	16.1	15.1	16.4	16.4	16.1			
	R14	-	16.0	14.8	16.3	16.3	16.0			
	R15	-	15.9	14.5	16.2	16.2	15.9			
	R16	-	15.7	14.1	16.2	16.2	15.8			
	R17	-	15.6	13.8	16.1	16.1	15.7			
	R18	-	15.5	13.4	16.0	16.1	15.6			
	R19	-	15.4	13.0	16.0	16.0	15.5			
	R20	-	15.3	12.6	15.9	16.0	15.4			
R21	-	15.2	12.2	15.9	15.9	15.3				
R22	-	15.0	11.8	15.8	15.9	15.2				
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K-b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		-0.1154	0.2002	-2.2002	-0.1255	0.9934			
	b		19.6591	-0.0081	23.9151	25.1990	19.7700			
	c (K)		-	16.6463	-	-	-			
重相関係数			0.400582	0.405457	0.395546	0.400192	0.405737			

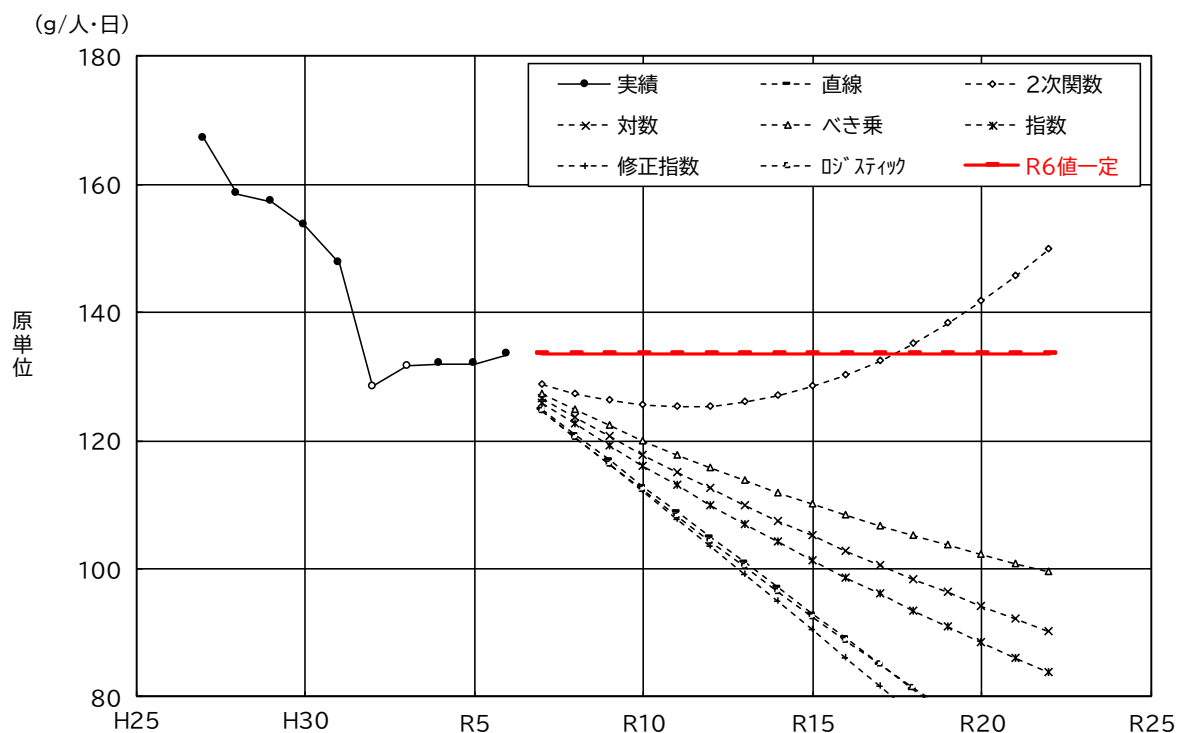


資図 2-10 生活系セットモノ類、ガラス類原単位の推移

資表 2-9 生活系古紙類原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	167.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	158.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	157.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	153.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	147.8	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(128.4)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(131.8)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	132.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	131.9	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	133.5	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	124.8	128.8	126.5	127.4	125.9	124.5	124.5	133.5
	R8	-	120.9	127.3	123.5	124.8	122.5	120.4	120.4	133.5
	R9	-	116.9	126.2	120.6	122.3	119.2	116.2	116.3	133.5
	R10	-	112.9	125.5	117.8	120.0	116.1	112.0	112.3	133.5
	R11	-	108.9	125.3	115.1	117.8	113.0	107.7	108.2	133.5
	R12	-	105.0	125.4	112.5	115.7	109.9	103.4	104.2	133.5
	R13	-	101.0	126.0	109.9	113.8	107.0	99.1	100.3	133.5
	R14	-	97.0	127.0	107.5	111.9	104.1	94.8	96.4	133.5
	R15	-	93.0	128.4	105.1	110.1	101.3	90.4	92.5	133.5
	R16	-	89.1	130.3	102.8	108.4	98.6	86.0	88.8	133.5
	R17	-	85.1	132.5	100.6	106.7	96.0	81.6	85.1	133.5
	R18	-	81.1	135.2	98.4	105.2	93.4	77.1	81.4	133.5
	R19	-	77.1	138.3	96.3	103.7	90.9	72.6	77.9	133.5
	R20	-	73.1	141.8	94.2	102.2	88.5	68.1	74.4	133.5
R21	-	69.2	145.7	92.2	100.8	86.1	63.5	71.1	133.5	
R22	-	65.2	150.0	90.3	99.5	83.8	58.9	67.8	133.5	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		-3.9761	-12.1695	-77.1261	-0.5253	0.9732	1.0073	-0.0648	
	b		224.2399	0.2090	374.7713	690.8034	248.0043	474.8580	0.2049	
	c (K)		-	302.4477	-	-	-	694.0599	253.4492	
重相関係数			0.977415	0.984185	0.981999	0.980944	0.977843	0.977103	0.976720	

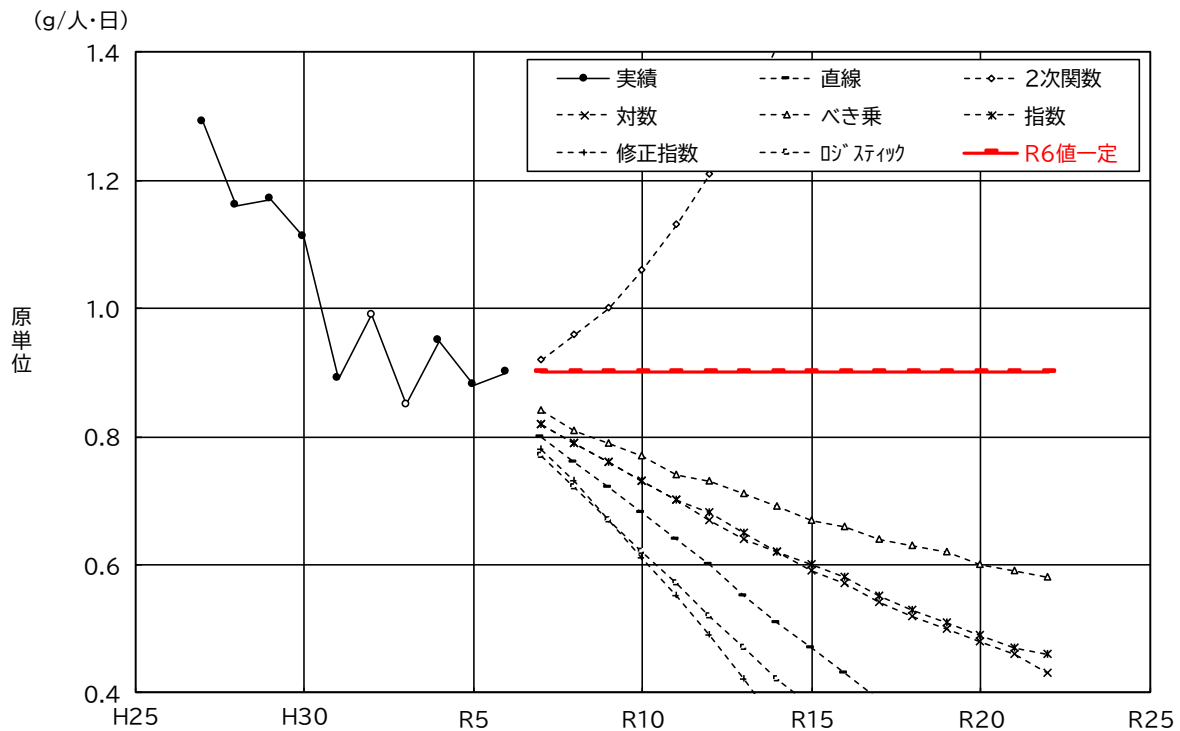


資図 2-11 生活系古紙類原単位の推移

資表 2-10 生活系古布類原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	1.16	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	1.17	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	1.11	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	0.89	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(0.99)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(0.85)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	0.95	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	0.90	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	0.80	0.92	0.82	0.84	0.82	0.78	0.77	0.90
	R8	-	0.76	0.96	0.79	0.81	0.79	0.73	0.72	0.90
	R9	-	0.72	1.00	0.76	0.79	0.76	0.67	0.67	0.90
	R10	-	0.68	1.06	0.73	0.77	0.73	0.61	0.62	0.90
	R11	-	0.64	1.13	0.70	0.74	0.70	0.55	0.57	0.90
	R12	-	0.60	1.21	0.67	0.73	0.68	0.49	0.52	0.90
	R13	-	0.55	1.30	0.64	0.71	0.65	0.42	0.47	0.90
	R14	-	0.51	1.41	0.62	0.69	0.62	0.35	0.42	0.90
	R15	-	0.47	1.53	0.59	0.67	0.60	0.28	0.38	0.90
	R16	-	0.43	1.66	0.57	0.66	0.58	0.21	0.34	0.90
	R17	-	0.39	1.80	0.54	0.64	0.55	0.13	0.31	0.90
	R18	-	0.35	1.96	0.52	0.63	0.53	0.05	0.27	0.90
	R19	-	0.31	2.13	0.50	0.62	0.51	-0.04	0.24	0.90
	R20	-	0.26	2.31	0.48	0.60	0.49	-0.12	0.22	0.90
R21	-	0.22	2.50	0.46	0.59	0.47	-0.21	0.19	0.90	
R22	-	0.18	2.71	0.43	0.58	0.46	-0.31	0.17	0.90	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K-b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		-0.0416	-0.2860	-0.8178	-0.7750	0.9613	1.0403	-0.1428	
	b		1.8446	0.0062	3.4516	10.1212	2.2106	0.5004	0.0261	
	c (K)		-	4.1776	-	-	-	2.1253	1.4934	
重相関係数			0.888298	0.937136	0.904434	0.902149	0.887692	0.885729	0.879722	

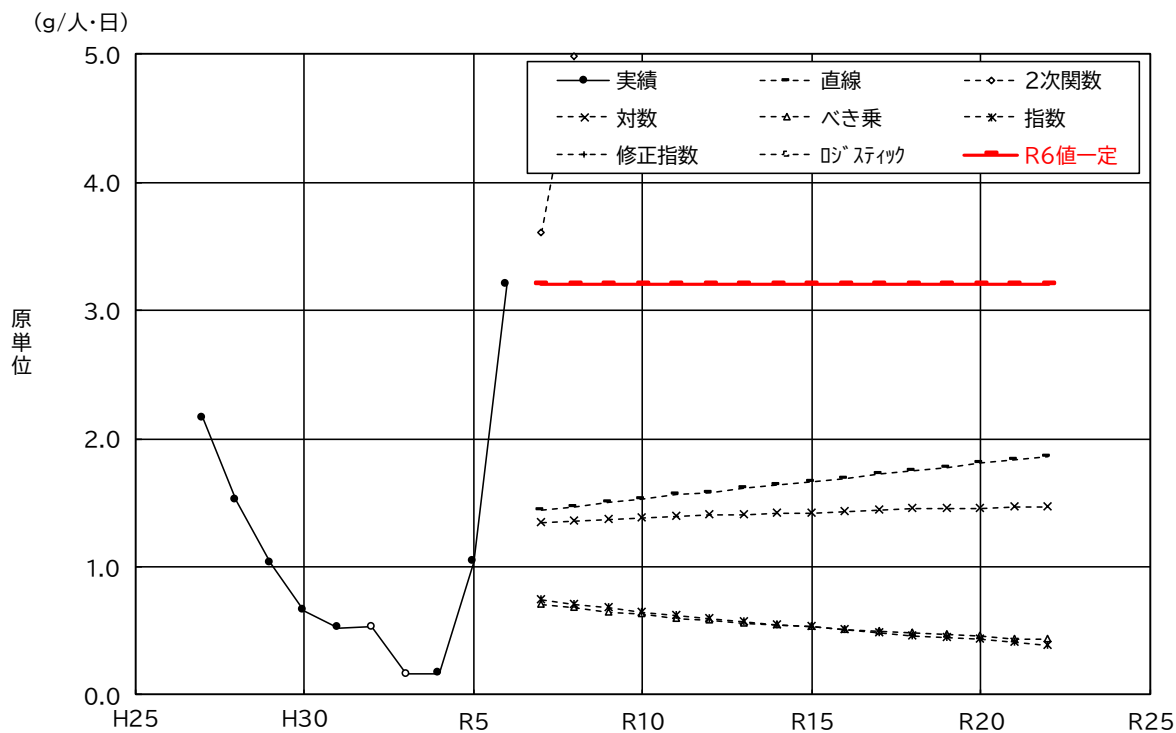


資図 2-12 生活系古布類原単位の推移

資表 2-11 生活系ペットボトル原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	2.15	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	1.52	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	1.02	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	0.66	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	0.52	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(0.53)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(0.16)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	0.16	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-
	R6	3.20	-	-	-	-	-	-	-	-
推計	R7	-	1.44	3.61	1.35	0.71	0.74			3.20
	R8	-	1.47	4.98	1.36	0.68	0.71			3.20
	R9	-	1.50	6.58	1.37	0.65	0.68			3.20
	R10	-	1.53	8.40	1.38	0.63	0.65			3.20
	R11	-	1.56	10.46	1.39	0.60	0.62			3.20
	R12	-	1.58	12.74	1.40	0.58	0.60			3.20
	R13	-	1.61	15.25	1.41	0.56	0.57			3.20
	R14	-	1.64	17.98	1.42	0.55	0.55			3.20
	R15	-	1.67	20.94	1.42	0.53	0.53			3.20
	R16	-	1.69	24.13	1.43	0.51	0.51			3.20
	R17	-	1.72	27.55	1.44	0.50	0.48			3.20
	R18	-	1.75	31.20	1.45	0.48	0.46			3.20
	R19	-	1.78	35.07	1.45	0.47	0.45			3.20
	R20	-	1.81	39.17	1.46	0.46	0.43			3.20
R21	-	1.83	43.50	1.47	0.44	0.41			3.20	
R22	-	1.86	48.06	1.47	0.43	0.39			3.20	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		0.0278	-4.4340	0.2534	-1.0419	0.9588			
	b		0.7480	0.1138	0.5378	20.1996	2.1119			
	c (K)		-	43.3369	-	-	-			
重相関係数			0.094863	0.875331	0.044732	0.195726	0.152520			

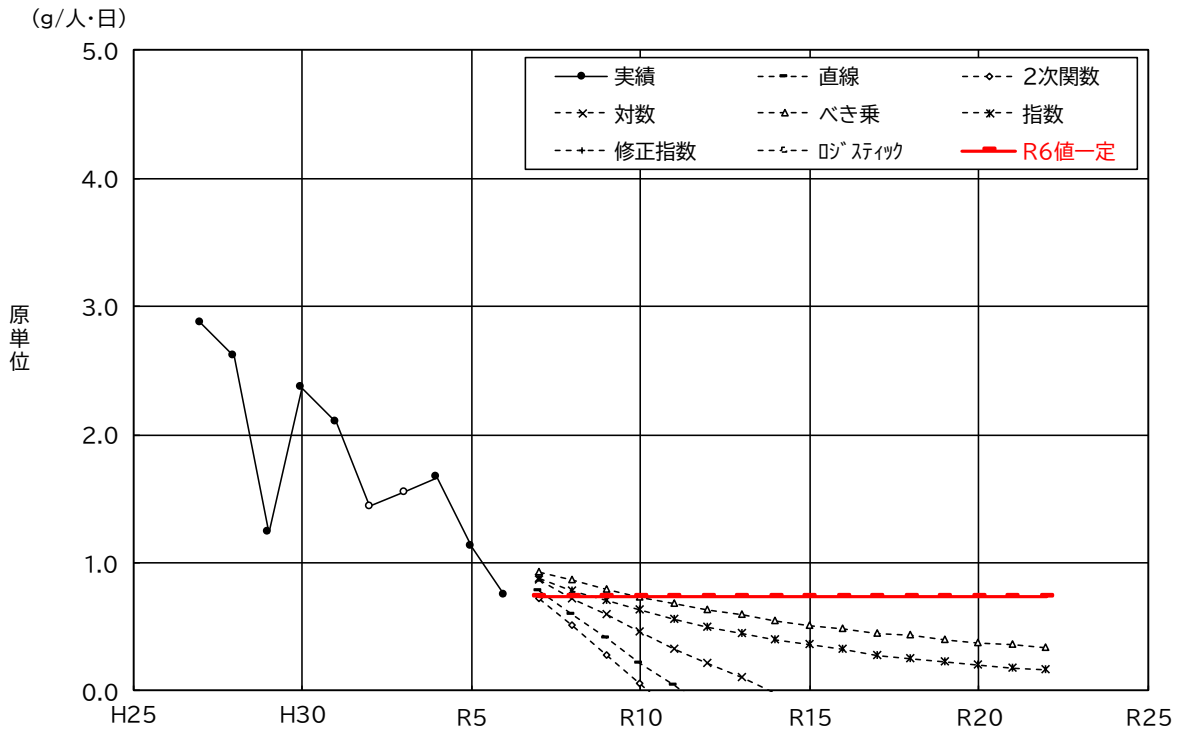


資図 2-13 生活系ペットボトル原単位の推移

資表 2-12 生活系生ごみ原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	2.87	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	2.61	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	1.24	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	2.36	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	2.09	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(1.44)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(1.55)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	1.66	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	1.12	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	0.74	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	0.78	0.72	0.86	0.93	0.88			0.74
	R8	-	0.59	0.51	0.72	0.86	0.78			0.74
	R9	-	0.41	0.28	0.59	0.79	0.70			0.74
	R10	-	0.22	0.06	0.46	0.73	0.63			0.74
	R11	-	0.04	-0.18	0.33	0.68	0.56			0.74
	R12	-	-0.15	-0.42	0.21	0.63	0.50			0.74
	R13	-	-0.33	-0.66	0.10	0.59	0.45			0.74
	R14	-	-0.52	-0.91	-0.02	0.55	0.40			0.74
	R15	-	-0.70	-1.17	-0.13	0.51	0.36			0.74
	R16	-	-0.88	-1.43	-0.23	0.48	0.32			0.74
	R17	-	-1.07	-1.70	-0.34	0.45	0.28			0.74
	R18	-	-1.25	-1.97	-0.44	0.43	0.25			0.74
	R19	-	-1.44	-2.25	-0.53	0.40	0.23			0.74
	R20	-	-1.62	-2.53	-0.63	0.38	0.20			0.74
R21	-	-1.81	-2.82	-0.72	0.36	0.18			0.74	
R22	-	-1.99	-3.11	-0.81	0.34	0.16			0.74	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		-0.1844	-0.0762	-3.5546	-2.1459	0.8935			
	b		5.3866	-0.0028	12.3016	930.5025	14.6661			
	c (K)		-	4.3536	-	-	-			
重相関係数			0.811412	0.811870	0.809995	0.790135	0.800491			

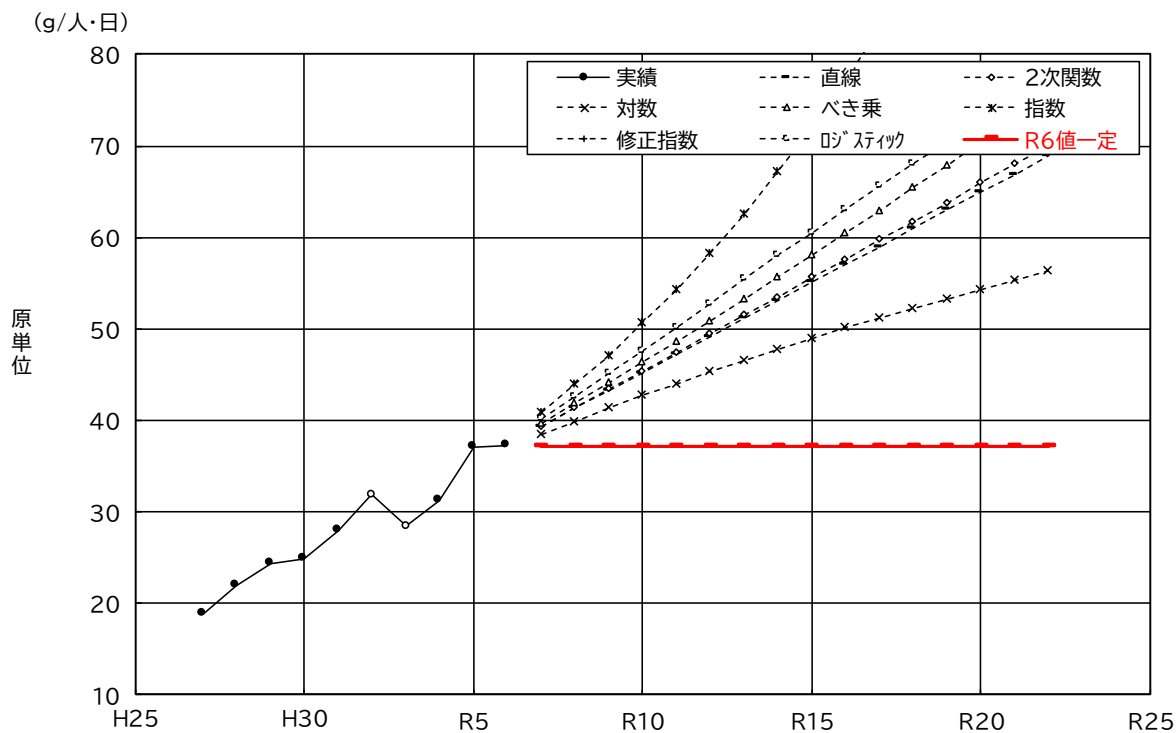


資図 2-14 生活系生ごみ原単位の推移

資表 2-13 生活系粗大ごみ原単位の実績及び推計

(単位:g/人・日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	18.9	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	22.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	24.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	24.8	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	28.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(32.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(28.5)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	31.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	37.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	R6	37.2	-	-	-	-	-	-	-	-
推計	R7	-	39.3	39.3	38.4	39.7	40.9	40.2	40.2	37.2
	R8	-	41.3	41.4	39.9	41.9	43.9	42.6	42.6	37.2
	R9	-	43.2	43.4	41.3	44.1	47.1	45.1	45.1	37.2
	R10	-	45.2	45.4	42.7	46.4	50.6	47.6	47.6	37.2
	R11	-	47.2	47.4	44.0	48.6	54.3	50.2	50.2	37.2
	R12	-	49.2	49.4	45.3	50.9	58.2	52.8	52.8	37.2
	R13	-	51.1	51.5	46.6	53.3	62.5	55.4	55.4	37.2
	R14	-	53.1	53.5	47.8	55.7	67.1	58.0	58.0	37.2
	R15	-	55.1	55.6	48.9	58.1	72.0	60.5	60.5	37.2
	R16	-	57.0	57.6	50.1	60.5	77.2	63.1	63.1	37.2
	R17	-	59.0	59.7	51.2	62.9	82.9	65.6	65.6	37.2
	R18	-	61.0	61.7	52.3	65.4	89.0	68.1	68.1	37.2
	R19	-	63.0	63.8	53.3	67.9	95.5	70.5	70.5	37.2
	R20	-	64.9	65.9	54.3	70.4	102.5	72.8	72.8	37.2
R21	-	66.9	68.0	55.3	73.0	110.0	75.1	75.1	37.2	
R22	-	68.9	70.0	56.3	75.6	118.0	77.2	77.2	37.2	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		1.9723	1.8590	38.0168	1.3697	1.0732		0.0953	
	b		-10.0173	0.0029	-83.9775	0.4830	6.9925		18.5608	
	c (K)		-	-8.9354	-	-	-		108.9033	
重相関係数			0.985358	0.985364	0.983737	0.986497	0.982434		0.984402	



資図 2-15 生活系粗大ごみ原単位の推移

② 事業系ごみ

時系列分析は、生活系ごみ同様、平成27年度～令和6年度（令和2年度・3年度除く）を基に行います。

事業系ごみの排出量は、資表2-14に示すとおりです。

資表2-14 事業系ごみ排出量の実績

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
⑪	可燃ごみ	t/年	9,375	9,685	9,375	9,537	9,373	7,521	7,673	8,700	9,440	9,842
		t/日	25.6	26.5	25.7	26.1	25.6	20.6	21.0	23.8	25.8	27.0
⑫	カン類・金属類	t/年	75	85	100	93	98	89	75	77	73	63
		t/日	0.20	0.23	0.27	0.25	0.27	0.24	0.21	0.21	0.20	0.17
⑬	びん	t/年	13	13	12	11	10	8	8	10	10	10
		t/日	0.036	0.036	0.033	0.030	0.027	0.022	0.022	0.027	0.027	0.027
⑭	生ごみ	t/年	3	3	1	2	3	4	5	6	3	2
		t/日	0.008	0.008	0.003	0.005	0.008	0.011	0.014	0.016	0.008	0.005
⑮	粗大ごみ	t/年	61	65	63	76	97	107	87	65	57	74
		t/日	0.17	0.18	0.17	0.21	0.27	0.29	0.24	0.18	0.16	0.20

推計値に入れない

時系列分析結果は、資表2-16～資表2-20に示すとおりです。採用式等については、資表2-15に示すとおりです。

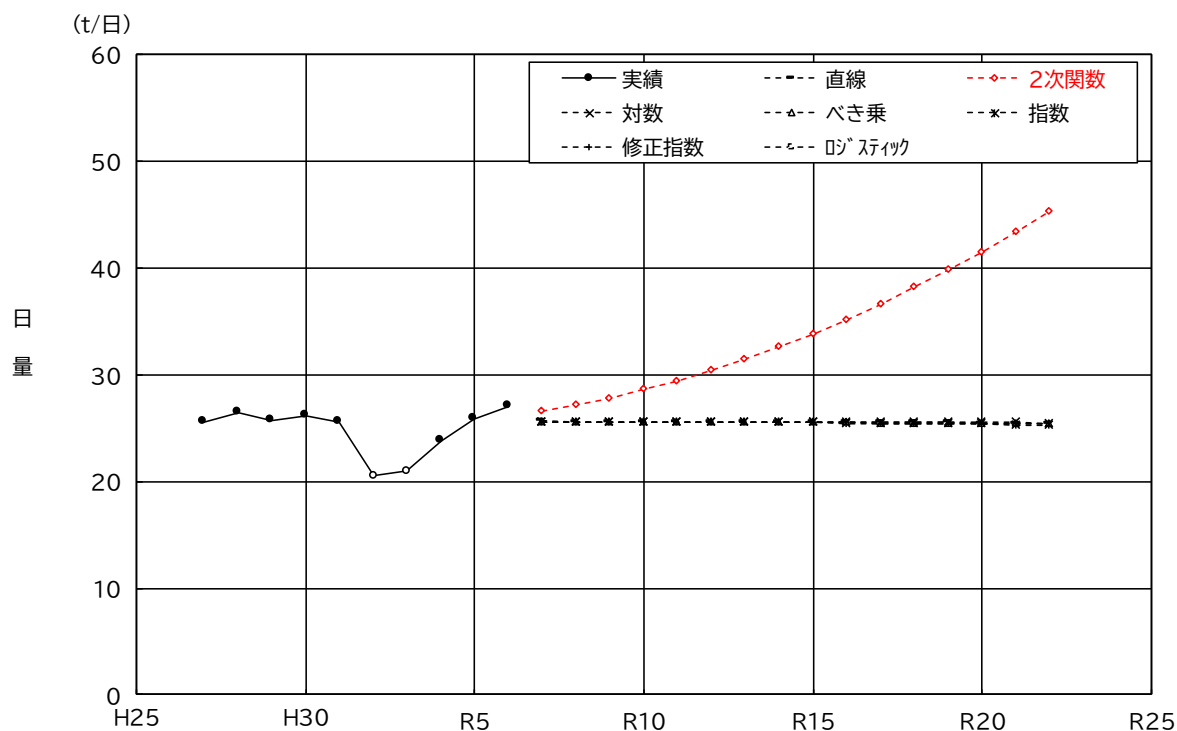
資表2-15 採用式等(事業系ごみ)

		採用式等（令和2年度・3年度を除く）
事業系ごみ	可燃ごみ（資表2-16参照）	実績は、近年増加傾向を示しています。 時系列分析の結果は、2次関数式を除き、ほとんどの線形においてほぼ横ばいを示しています。 将来は、実績において近年増加していることもあり、増加傾向を示す2次関数式を、将来を示す線形として採用します。
	カン類・金属類（資表2-17参照）	実績は、平成29年度から減少傾向を示しています。 将来は、緩やかな減少傾向を示すべき乗式を、将来を示す線形として採用します。
	びん（資表2-18参照）	実績は、減少傾向を示していましたが、近年横ばいを示していません。 将来においても、横ばい傾向を示すものとし、令和6年度値一定とします。
	生ごみ（資表2-19参照）	実績は、減少傾向を示しています。 時系列分析の結果は、2次関数式を除き、ほとんどの線形において微増傾向を示しています。 将来は、実績において近年減少していることもあり、微増傾向ではなく令和6年度値一定とします。
	粗大ごみ（資表2-20参照）	実績は、平成27年度から令和元年度までは増加傾向、令和5年度から6年度に増加しています。 将来は、生活系同様、令和6年度値一定とします。

資表 2-16 事業系可燃ごみ日量の実績及び推計

(単位:t/日)

	実績値	トレンド推計値								
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	25.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	26.5	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	25.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	26.1	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	25.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(20.6)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(21.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	23.8	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	25.8	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	27.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	25.7	26.6	25.6	25.6	25.6			
	R8	-	25.6	27.2	25.6	25.6	25.6			
	R9	-	25.6	27.8	25.6	25.6	25.6			
	R10	-	25.6	28.6	25.6	25.6	25.6			
	R11	-	25.6	29.4	25.6	25.5	25.5			
	R12	-	25.6	30.4	25.6	25.5	25.5			
	R13	-	25.6	31.4	25.6	25.5	25.5			
	R14	-	25.5	32.6	25.5	25.5	25.5			
	R15	-	25.5	33.8	25.5	25.5	25.5			
	R16	-	25.5	35.2	25.5	25.5	25.4			
	R17	-	25.5	36.6	25.5	25.4	25.4			
	R18	-	25.5	38.2	25.5	25.4	25.4			
	R19	-	25.5	39.8	25.5	25.4	25.4			
	R20	-	25.4	41.5	25.5	25.4	25.4			
R21	-	25.4	43.4	25.5	25.4	25.3				
R22	-	25.4	45.3	25.4	25.4	25.3				
推計式 xは西暦下2桁		$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K-b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$		
係数	a	-0.0167	-1.9375	-0.4270	-0.0195	0.9992				
	b	26.0833	0.0490	27.0197	27.2719	26.1472				
	c (K)	-	44.4179	-	-	-				
重相関係数		0.060174	0.401330	0.079851	0.092429	0.073117				

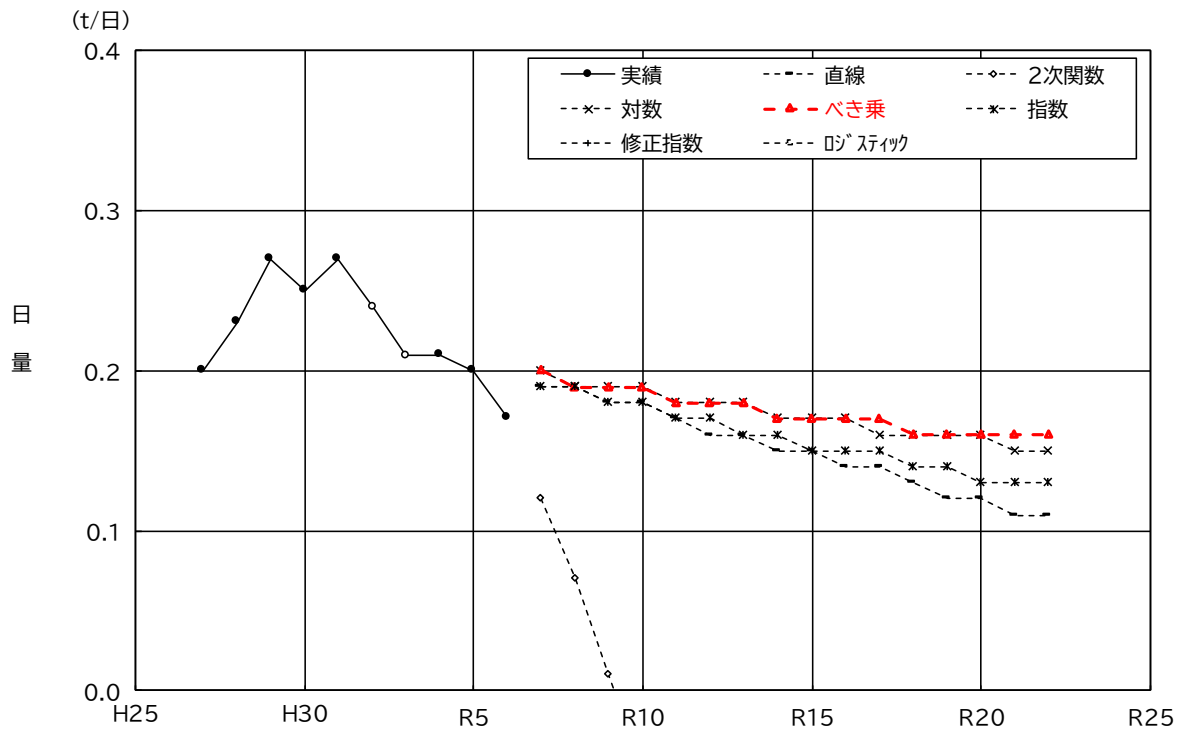


資図 2-16 事業系可燃ごみ日量の推移

資表 2-17 事業系飲料缶・金属類の推計

(単位:t/日)

	実績値	トレンド推計値								
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(0.24)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(0.21)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	0.21	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	0.19	0.12	0.20	0.20	0.19			
	R8	-	0.19	0.07	0.19	0.19	0.19			
	R9	-	0.18	0.01	0.19	0.19	0.18			
	R10	-	0.18	-0.05	0.19	0.19	0.18			
	R11	-	0.17	-0.13	0.18	0.18	0.17			
	R12	-	0.16	-0.21	0.18	0.18	0.17			
	R13	-	0.16	-0.30	0.18	0.18	0.16			
	R14	-	0.15	-0.39	0.17	0.17	0.16			
	R15	-	0.15	-0.49	0.17	0.17	0.15			
	R16	-	0.14	-0.61	0.17	0.17	0.15			
	R17	-	0.14	-0.72	0.16	0.17	0.15			
	R18	-	0.13	-0.85	0.16	0.16	0.14			
	R19	-	0.12	-0.98	0.16	0.16	0.14			
	R20	-	0.12	-1.13	0.16	0.16	0.13			
R21	-	0.11	-1.27	0.15	0.16	0.13				
R22	-	0.11	-1.43	0.15	0.16	0.13				
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		-0.0057	0.1430	-0.0991	-0.4690	0.9737			
	b		0.3340	-0.0038	0.5167	0.8849	0.3717			
	c (K)		-	-1.0847	-	-	-			
重相関係数			0.526181	0.949617	0.477031	0.499500	0.548591			

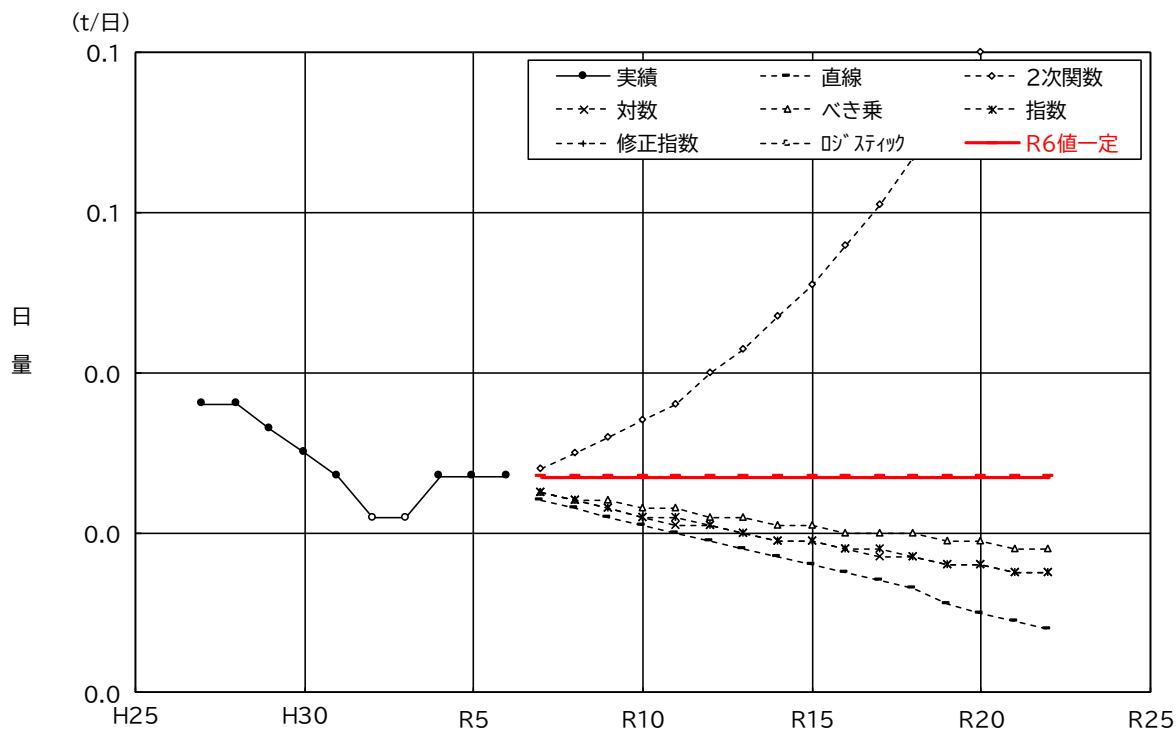


資図 2-17 事業系飲料缶・金属類日量の推移

資表 2-18 事業系びんの推計

(単位:t/日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	0.036	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	0.036	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	0.033	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	0.030	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	0.027	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(0.022)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(0.022)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	0.027	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	0.027	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	0.027	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	0.024	0.028	0.025	0.025	0.025			0.027
	R8	-	0.023	0.030	0.024	0.024	0.024			0.027
	R9	-	0.022	0.032	0.023	0.024	0.023			0.027
	R10	-	0.021	0.034	0.022	0.023	0.022			0.027
	R11	-	0.020	0.036	0.021	0.023	0.022			0.027
	R12	-	0.019	0.040	0.021	0.022	0.021			0.027
	R13	-	0.018	0.043	0.020	0.022	0.020			0.027
	R14	-	0.017	0.047	0.019	0.021	0.019			0.027
	R15	-	0.016	0.051	0.019	0.021	0.019			0.027
	R16	-	0.015	0.056	0.018	0.020	0.018			0.027
	R17	-	0.014	0.061	0.017	0.020	0.018			0.027
	R18	-	0.013	0.067	0.017	0.020	0.017			0.027
	R19	-	0.011	0.073	0.016	0.019	0.016			0.027
	R20	-	0.010	0.080	0.016	0.019	0.016			0.027
R21	-	0.009	0.087	0.015	0.018	0.015			0.027	
R22	-	0.008	0.094	0.015	0.018	0.015			0.027	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a\cdot x+b$	$y=a\cdot x+b\cdot x^2+c$	$y=a\cdot \log(x)+b$	$y=b\cdot x^a$	$y=b\cdot a^x$	$y=K-b\cdot a^x$	$y=k/(1+a\cdot e^{-bx})$	
係数	a		-0.0011	-0.0093	-0.0211	-0.6809	0.9661			
	b		0.0509	0.0002	0.0924	0.2238	0.0585			
	c (K)		-	0.1298	-	-	-			
重相関係数			0.883001	0.965986	0.904416	0.908504	0.888174			

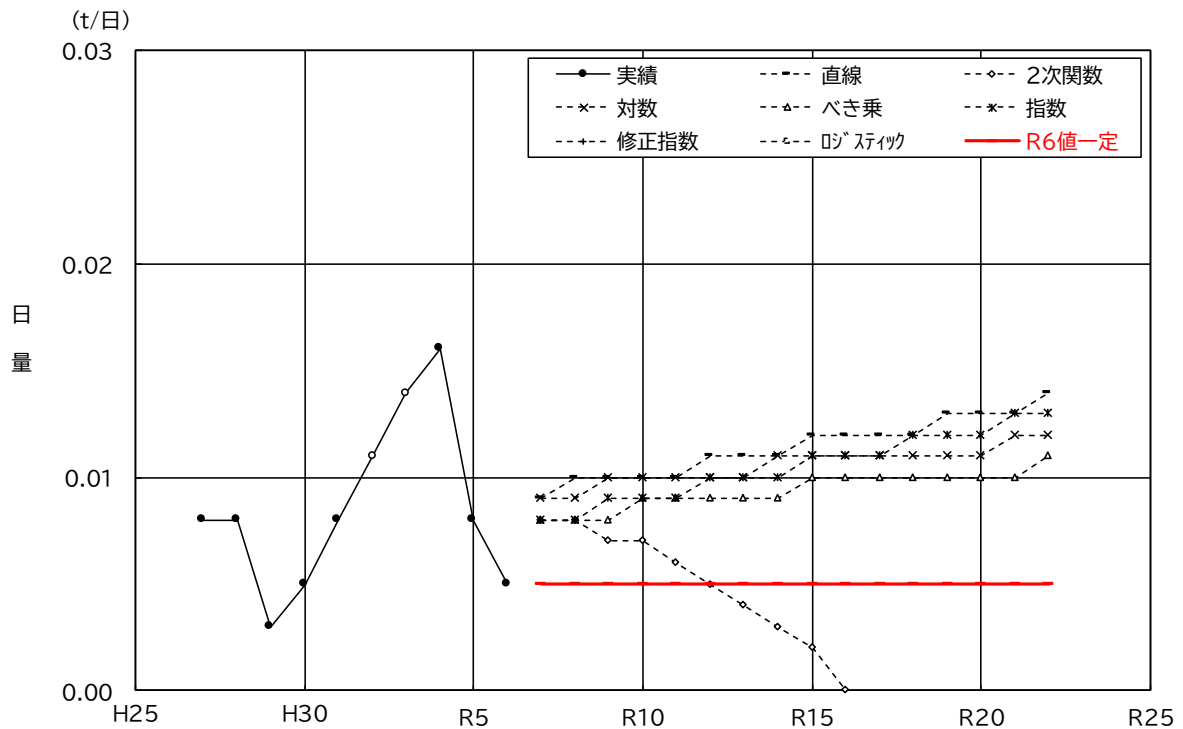


資図 2-18 事業系びん日量の推移

資表 2-19 事業系生ごみ日量の実績及び推計

(単位:t/日)

	実績値	トレンド推計値								R6値一定
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	0.008	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	0.008	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	0.003	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	0.005	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	0.008	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(0.011)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(0.014)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	0.016	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	0.008	-	-	-	-	-	-	-	-
推計	R6	0.005	-	-	-	-	-	-	-	-
	R7	-	0.009	0.008	0.009	0.008	0.008			0.005
	R8	-	0.010	0.008	0.009	0.008	0.008			0.005
	R9	-	0.010	0.007	0.010	0.008	0.009			0.005
	R10	-	0.010	0.007	0.010	0.009	0.009			0.005
	R11	-	0.010	0.006	0.010	0.009	0.009			0.005
	R12	-	0.011	0.005	0.010	0.009	0.010			0.005
	R13	-	0.011	0.004	0.010	0.009	0.010			0.005
	R14	-	0.011	0.003	0.011	0.009	0.010			0.005
	R15	-	0.012	0.002	0.011	0.010	0.011			0.005
	R16	-	0.012	0.000	0.011	0.010	0.011			0.005
	R17	-	0.012	-0.001	0.011	0.010	0.011			0.005
	R18	-	0.012	-0.003	0.011	0.010	0.012			0.005
	R19	-	0.013	-0.004	0.011	0.010	0.012			0.005
R20	-	0.013	-0.006	0.011	0.010	0.012			0.005	
R21	-	0.013	-0.008	0.012	0.010	0.013			0.005	
R22	-	0.014	-0.010	0.012	0.011	0.013			0.005	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		0.0003	0.0026	0.0056	0.5907	1.0315			
	b		0.0021	-0.0001	-0.0088	0.0012	0.0038			
	c (K)		-	-0.0198	-	-	-			
重相関係数			0.247971	0.272940	0.250313	0.209469	0.212552			

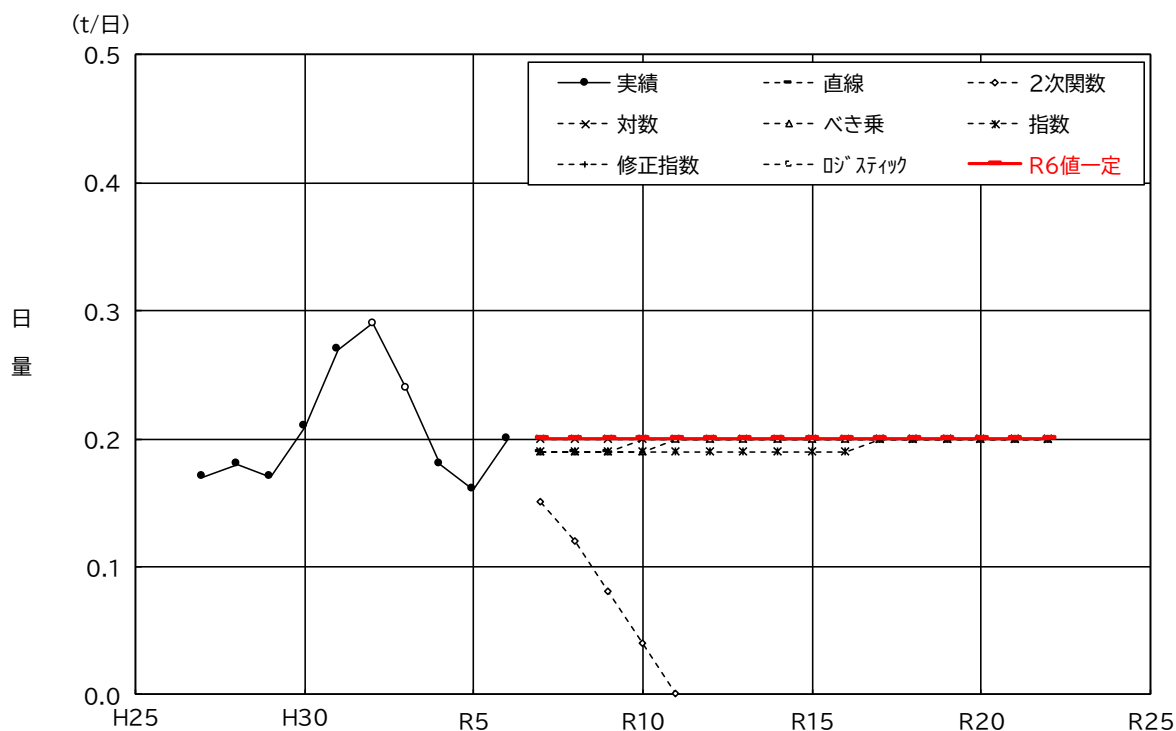


資図 2-19 事業系生ごみ日量の推移

資表 2-20 事業系粗大ごみ日量の実績及び推計

(単位:t/日)

	実績値	トレンド推計値							R6値一定	
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	0.21	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	(0.29)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	(0.24)	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	0.16	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	0.19	0.15	0.20	0.19	0.19			0.20
	R8	-	0.19	0.12	0.20	0.19	0.19			0.20
	R9	-	0.19	0.08	0.20	0.19	0.19			0.20
	R10	-	0.20	0.04	0.20	0.19	0.19			0.20
	R11	-	0.20	0.00	0.20	0.20	0.19			0.20
	R12	-	0.20	-0.05	0.20	0.20	0.19			0.20
	R13	-	0.20	-0.11	0.20	0.20	0.19			0.20
	R14	-	0.20	-0.17	0.20	0.20	0.19			0.20
	R15	-	0.20	-0.24	0.20	0.20	0.19			0.20
	R16	-	0.20	-0.31	0.20	0.20	0.19			0.20
	R17	-	0.20	-0.38	0.20	0.20	0.20			0.20
	R18	-	0.20	-0.46	0.20	0.20	0.20			0.20
	R19	-	0.20	-0.55	0.20	0.20	0.20			0.20
	R20	-	0.20	-0.64	0.20	0.20	0.20			0.20
R21	-	0.20	-0.73	0.20	0.20	0.20			0.20	
R22	-	0.20	-0.84	0.20	0.20	0.20			0.20	
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a		0.0003	0.1003	0.0128	0.0646	1.0017			
	b		0.1864	-0.0025	0.1548	0.1571	0.1838			
	c (K)		-	-0.7679	-	-	-			
重相関係数			0.029975	0.546086	0.063278	0.067294	0.034495			

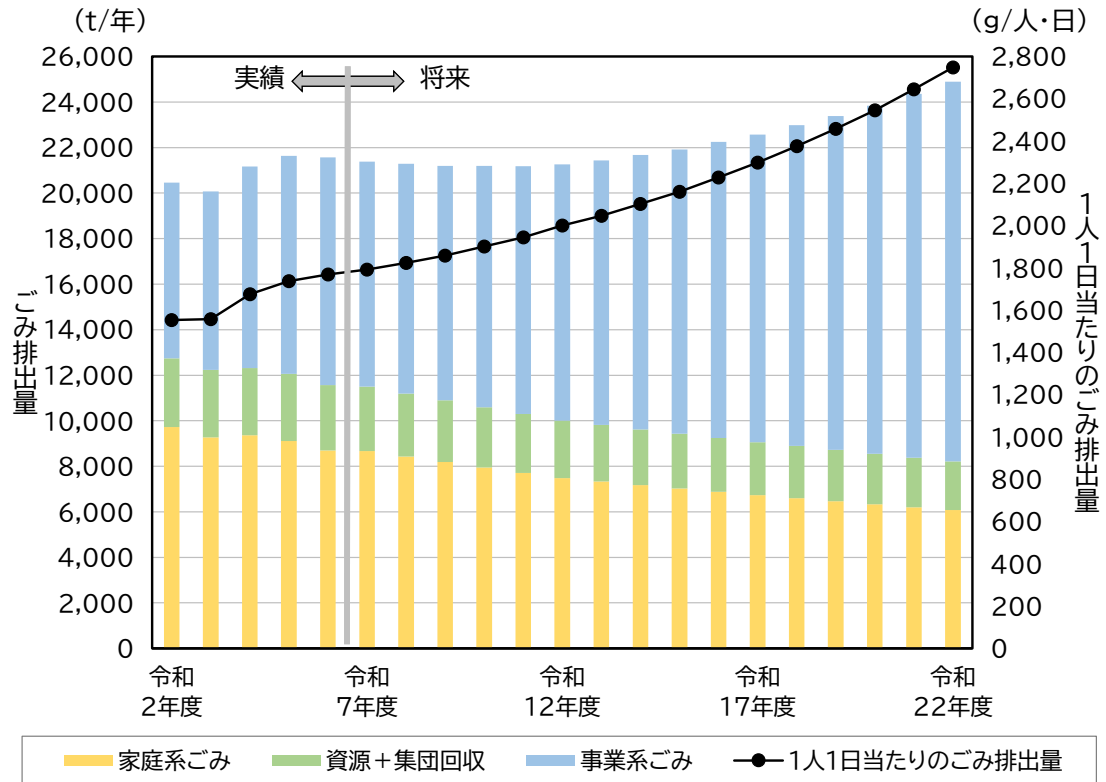


資図 2-20 事業系粗大ごみ日量の推移

2-3 ごみ排出量及び処理量の見込み（施策現状維持の場合）

以上を基に、ごみ排出量の見込み（施策現状維持の場合）を整理すると、資表2-21に示すとおりとなります。

また、それぞれの施設処理量等は、資表2-22～資表2-29に示すとおりです。



資図2-21 ごみ排出量の見込み(施策現状維持の場合)

資表 2-21 ごみ排出量の見込み(施策現状維持の場合)

		実績					見通し															備考			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度		令和22年度		
①	人口	人	36,085	35,331	34,629	34,042	33,388	32,678	31,967	31,257	30,547	29,836	29,126	28,683	28,239	27,796	27,352	26,909	26,492	26,075	25,658	25,241	24,824	第5次熱海市総合計画	
	可燃ごみ	g/人・日	706.1	690.8	709.2	694.7	675.9	689.7	684.8	680.0	675.5	671.2	667.1	663.1	659.2	655.6	652.0	648.5	645.2	642.0	638.9	635.8	632.9	時系列分析	
		分別収集	t/年	9,300	8,908	8,964	8,655	8,237	8,226	7,990	7,758	7,532	7,309	7,092	6,942	6,795	6,651	6,509	6,369	6,239	6,110	5,983	5,858	5,735	
④	カン類・金属類	g/人・日	21.0	20.1	19.0	19.7	17.7	18.6	18.5	18.4	18.3	18.2	18.1	18.0	17.9	17.8	17.7	17.7	17.6	17.5	17.4	17.3	17.3	時系列分析	
		計	t/年	277	259	240	245	216	222	216	210	204	198	192	188	184	181	177	174	170	167	163	159	157	
		分別回収	t/年	253	237	224	231	204	210	204	198	193	187	181	178	174	171	167	164	161	158	154	150	148	
		資源集団回収	t/年	24	22	16	14	12	12	12	12	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	
⑥	電池類・蛍光管	g/人・日	1.90	1.71	1.58	1.52	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	時系列分析→R6値一定	
		分別回収	t/年	25	22	20	19	21	21	20	20	19	19	18	18	17	17	17	17	17	16	16	16	16	
⑤	びん・ガラス類	g/人・日	56.0	57.9	61.7	61.9	62.2	62.3	62.5	62.6	62.7	62.8	62.8	62.9	63.0	63.0	63.1	63.1	63.1	63.2	63.2	63.2	63.2	時系列分析	
		計	t/年	737	747	780	771	758	743	729	714	699	684	668	659	649	639	630	620	610	601	592	582	573	
		分別回収	t/年	737	747	780	771	758	743	729	714	699	684	668	659	649	639	630	620	610	601	592	582	573	
		資源集団回収	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦	セトモノ類、ガラス類	g/人・日	18.5	14.8	16.4	18.1	16.4	16.8	16.7	16.7	16.6	16.5	16.4	16.4	16.3	16.2	16.2	16.1	16.1	16.0	16.0	15.9	15.9	時系列分析	
		分別回収	t/年	244	191	207	225	200	200	195	191	185	180	174	172	168	164	162	158	156	152	150	146	144	
②	古紙類	g/人・日	128.4	131.8	132.0	131.9	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	133.5	時系列分析→R6値一定	
		計	t/年	1,691	1,700	1,668	1,644	1,627	1,592	1,558	1,523	1,488	1,454	1,419	1,398	1,376	1,354	1,333	1,311	1,291	1,271	1,250	1,230	1,210	
		分別回収	t/年	1,381	1,403	1,498	1,517	1,511	1,478	1,447	1,414	1,382	1,350	1,318	1,298	1,278	1,257	1,238	1,218	1,199	1,180	1,161	1,142	1,124	
		資源集団回収	t/年	310	297	170	127	116	114	111	109	106	104	101	100	98	97	95	93	92	91	89	88	86	
③	古布類	g/人・日	0.99	0.85	0.95	0.88	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	時系列分析→R6値一定	
		計	t/年	13	11	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	
		分別回収	t/年	12	11	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	
		資源集団回収	t/年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧	ペットボトル	g/人・日	0.53	0.16	0.16	1.04	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	3.20	時系列分析→R6値一定	
		分別回収	t/年	7	2	2	13	39	38	37	37	36	35	34	34	33	32	32	31	31	30	30	29	29	
	白色トレー(発泡スチロール含む)	g/人・日	0.00	0.16	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
		分別回収	t/年	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑨	初島生ごみ	g/人・日	1.44	1.55	1.66	1.12	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	0.74	時系列分析→R6値一定	
		分別回収	t/年	19	20	21	14	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	
		計(資源+集団回収)	g/人・日	228.76	229.03	233.53	236.16	236.36	237.76	237.76	237.76	237.66	237.56	237.36	237.36	237.26	237.06	237.06	236.96	236.86	236.76	236.66	236.46	236.46	
		t/年	3,013	2,954	2,951	2,942	2,881	2,836	2,775	2,713	2,649	2,588	2,523	2,486	2,445	2,404	2,367	2,327	2,291	2,253	2,216	2,177	2,144		
⑩	粗大ごみ	g/人・日	32.0	28.5	31.3	37.0	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	37.2	時系列分析→R6値一定	
		分別収集	t/年	422	367	395	461	453	444	434	424	415	405	395	389	383	377	371	365	360	354	348	343	337	
		計(生活系ごみ)	g/人・日	966.86	948.33	974.03	967.86	949.46	964.66	959.76	954.96	950.36	945.96	941.66	937.66	933.66	929.86	926.26	922.66	919.26	915.96	912.76	909.46	906.56	
		t/年	12,735	12,229	12,310	12,058	11,571	11,506	11,199	10,895	10,596	10,302	10,010	9,817	9,623	9,432	9,247	9,061	8,890	8,717	8,547	8,378	8,216		
	うち家庭系ごみ	g/人・日	738.1	719.3	740.5	731.7	713.1	726.9	722.0	717.2	712.7	708.4	704.3	700.3	696.4	692.8	689.2	685.7	682.4	679.2	676.1	673.0	670.1		
		t/年	9,722	9,275	9,359	9,116	8,690	8,670	8,424	8,182	7,947	7,714	7,487	7,331	7,178	7,028	6,880	6,734	6,599	6,464	6,331	6,201	6,072		
⑪	可燃ごみ	t/日	20.6	21.0	23.8	25.8	27.0	26.6	27.2	27.8	28.6	29.4	30.4	31.4	32.6	33.8	35.2	36.6	38.2	39.8	41.5	43.4	45.3	時系列分析	
		t/年	7,521	7,673	8,700	9,440	9,842	9,709	9,928	10,147	10,439	10,731	11,096	11,461	11,899	12,337	12,848	13,359	13,943	14,527	15,148	15,841	16,535		
⑫	カン類・金属類	t/日	0.24	0.21	0.21	0.20	0.17	0.20	0.19	0.19	0.19	0.18	0.18	0.18	0.17	0.17	0.17	0.17	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	時系列分析	
		t/年	89	75	77	73	63	74	70	70	70	67	67	67	63	63	63	63	59	59	59	59	59		
⑬	びん	t/日	0.022	0.022	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	時系列分析→R6値一定	
		t/年	8	8	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
⑭	初島生ごみ	t/日	0.011	0.014	0.016	0.008	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	時系列分析→R6値一定	
		t/年	4	5	6	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
		計	t/日	0.273	0.246	0.253	0.235	0.202	0.232	0.222	0.222	0.212	0.212	0.212	0.202	0.202	0.202	0.202	0.192	0.192	0.192	0.192	0.192	0.192	
		t/年	101	88	93	86	75	86	82	82	82	79	79	79	75	75	75	71	71	71	71	71	71	71	
⑮	粗大ごみ	t/日	0.29	0.24	0.18	0.16	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	時系列分析→R6値一定	
		t/年	107	87	65	57	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74		
		計	t/日	21.16	21.49	24.23	26.20	27.40	27.03	27.62	28.22	29.02	29.81	30.81	31.81	33.00	34.20	35.60	37.0						

資表 2-22 ごみ焼却施設処理量の見込み(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度		
処理量	エコ・プラント姫の沢	19,121	18,779	19,968	20,400	20,607	20,577	20,488	20,396	20,395	20,385	20,465	20,660	20,920	21,194	21,534	21,886	22,311	22,743	23,221	23,764	24,312	
	生活系可燃ごみ	9,204	8,809	8,851	8,521	8,099	8,088	7,856	7,628	7,405	7,186	6,973	6,825	6,681	6,539	6,400	6,262	6,134	6,007	5,882	5,760	5,639	生活系可燃ごみ×98.32% [R6]
	事業系可燃ごみ	7,521	7,673	8,700	9,440	9,842	9,709	9,928	10,147	10,439	10,731	11,096	11,461	11,899	12,337	12,848	13,359	13,943	14,527	15,148	15,841	16,535	事業系可燃ごみ(全量)
	破碎・選別設備 からの可燃物	395	332	350	416	414	418	407	399	392	383	375	370	363	358	354	349	342	339	334	329	326	
	資源処理設備 からの可燃物	14	15	10	11	13	14	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	10	10	9	9	9	
	下水道汚泥	1,987	1,950	2,057	2,012	2,239	2,348	2,284	2,210	2,147	2,073	2,010	1,993	1,966	1,949	1,921	1,905	1,882	1,860	1,848	1,825	1,803	
	初島清掃工場	96	99	113	134	138	138	134	130	127	123	119	117	114	112	109	107	105	103	101	98	96	
	可燃ごみ	96	99	113	134	138	138	134	130	127	123	119	117	114	112	109	107	105	103	101	98	96	生活系可燃ごみ×1.68% [R6]
	総計	19,217	18,878	20,081	20,534	20,745	20,715	20,622	20,526	20,522	20,508	20,584	20,777	21,034	21,306	21,643	21,993	22,416	22,846	23,322	23,862	24,408	
	処理後	エコ・プラント姫の沢	1,867	1,911	2,124	1,922	1,840	1,837	1,829	1,821	1,821	1,820	1,826	1,844	1,867	1,892	1,922	1,952	1,990	2,029	2,071	2,120	2,168
焼却灰(埋立)		0	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熱海可燃ごみ		0	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
焼却灰(資源化)		1,867	1,767	2,124	1,922	1,840	1,837	1,829	1,821	1,821	1,820	1,826	1,844	1,867	1,892	1,922	1,952	1,990	2,029	2,071	2,120	2,168	
熱海可燃ごみ		1,669	1,580	1,901	1,728	1,635	1,622	1,620	1,619	1,624	1,630	1,642	1,661	1,687	1,713	1,746	1,778	1,818	1,859	1,902	1,953	2,003	エコ・プラント姫の沢(汚泥除 く)×8.90%[R6]
熱海下水道汚泥		198	187	223	194	205	215	209	202	197	190	184	183	180	179	176	174	172	170	169	167	165	
初島清掃工場		9	8	10	17	14	14	14	13	13	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	
焼却灰(埋立)		9	8	10	17	14	14	14	13	13	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	
焼却灰(埋立)計		9	152	10	17	14	14	14	13	13	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	初島清掃工場×10.14% [R6]
焼却灰(資源化)計		1,867	1,767	2,124	1,922	1,840	1,837	1,829	1,821	1,821	1,820	1,826	1,844	1,867	1,892	1,922	1,952	1,990	2,029	2,071	2,120	2,168	
総計	1,876	1,919	2,134	1,939	1,854	1,851	1,843	1,834	1,834	1,832	1,838	1,856	1,879	1,903	1,933	1,963	2,001	2,039	2,081	2,130	2,178		

資表 2-23 廃棄物再生利用施設[破碎・選別設備]処理量の見込み(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度			
処理量	粗大ごみ	529	454	460	518	527	518	508	498	489	479	469	463	457	451	445	439	434	428	422	417	411	生活系粗大ごみ+事業系粗大 ごみ	
	金属類 (破碎処理必要量)	230	202	190	197	167	181	174	171	168	162	159	158	152	150	148	147	141	140	138	135	134	(生活系飲料缶・金属類+事業系 飲料缶・金属類)-飲料缶	
	計	759	656	650	715	694	699	682	669	657	641	628	621	609	601	593	586	575	568	560	552	545		
処理後	可燃物	395	332	350	416	414	418	407	399	392	383	375	370	363	358	354	349	342	339	334	329	326	処理量(計)×59.66% [R6]	
	不燃物	6	9	9	9	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	処理量(計)× 1.15% [R6]	
	金属類	84	82	73	74	69	69	68	66	65	64	62	62	61	60	59	58	57	56	56	55	54	処理量(計)× 9.94% [R6]	
	計	485	423	432	499	491	495	483	473	465	454	444	439	431	425	420	414	406	402	396	390	386		
	直接 資源化	金属類(破碎不適物)	57	43	42	43	41	41	40	40	39	38	37	37	36	36	35	35	34	34	33	33	32	処理量(計)× 5.91% [R6]
	金属類(磁選不適物)	61	55	48	53	54	54	53	52	51	50	49	48	47	47	46	46	45	44	44	43	42	処理量(計)× 7.78% [R6]	
	スプレー缶	17	16	17	18	20	20	20	19	19	18	18	18	18	17	17	17	17	16	16	16	16	処理量(計)× 2.88% [R6]	
	小型家電製品	139	119	111	102	88	89	86	85	83	81	80	79	77	76	75	74	73	72	71	70	69	処理量(計)×12.68% [R6]	
	計	274	233	218	216	203	204	199	196	192	187	184	182	178	176	173	172	169	166	164	162	159		
	総計	759	656	650	715	694	699	682	669	657	641	628	621	609	601	593	586	575	568	560	552	545		

資表 2-24 廃棄物再生利用施設[資源処理設備]処理量の見込み(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度		
処理量	飲料缶	112	110	111	107	100	103	100	97	95	92	89	87	85	84	82	80	79	77	75	74	73	飲料缶・金属類(分別収集)× 49.02%[R6]
処理後	可燃物	14	15	10	11	13	14	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	10	10	9	9	9	処理量×13.00% [R6]
	不燃物	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	処理量× 1.00% [R6]
	金属類	97	94	100	95	86	88	86	84	82	79	77	75	73	72	70	68	68	66	65	64	63	
	スチール缶	51	47	48	44	38	39	38	37	36	35	34	33	32	32	31	30	30	29	29	28	28	処理量×38.00% [R6]
	アルミ缶	46	47	52	51	48	49	48	47	46	44	43	42	41	40	39	38	38	37	36	36	35	処理量×48.00% [R6]
総計	112	110	111	107	100	103	100	97	95	92	89	87	85	84	82	80	79	77	75	74	73		

注)黄色網掛け部分は、実態調査報告時に初島のプレス品(スチール缶、アルミ缶)を含んでいません。

資表 2-25 その他資源化施設処理量の見込み(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度				
処理量	ビン類・ガラス類	745	755	790	781	768	753	739	724	709	694	678	669	659	649	640	630	620	611	602	592	583			
	ガラス・セトモノ類	244	191	207	225	200	200	195	191	185	180	174	172	168	164	162	158	156	152	150	146	144			
	PETボトル	7	2	2	13	39	38	37	37	36	35	34	34	33	32	32	31	31	30	30	29	29			
	白色トレー(発泡スチロール含む)	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	計	996	950	1,000	1,019	1,007	991	971	952	930	909	886	875	860	845	834	819	807	793	782	767	756			
処理後	資源化量	ガラス類	864	807	855	917	895	881	914	895	875	855	834	823	809	796	785	771	759	747	736	722	711	(ビン類・ガラス類+ガラス・セトモノ類)×92.46%[R6]	
		ペットボトル	7	2	2	13	39	38	37	37	36	35	34	34	33	32	32	31	31	30	30	29	29	PETボトル	
		白色トレー(発泡スチロール含む)	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		その他	25	22	20	19	21	21	20	20	19	19	18	18	18	17	17	17	17	16	16	16	16	16	乾電池・蛍光管
		計	896	833	878	949	955	940	971	952	930	909	886	875	860	845	834	819	807	793	782	767	756		

注)白色トレー(発泡スチロール)において、0.5t未満のものは「0」表記となっています。

資表 2-26 生ごみ処理施設処理量の見込み(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度			
処理量	生ごみ	23	25	27	17	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	生活系生ごみ+事業系生ごみ
処理後	資源化	7	7	7	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	処理量×9.09%[R6]

資表 2-27 最終処分量の見込み(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度			
最終処分量	焼却灰	9	152	10	17	14	14	14	13	13	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	10	
	エコ・プラント姫の沢	0	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	初島清掃工場	9	8	10	17	14	14	14	13	13	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	10	
	破碎・選別設備からの不燃物	6	9	9	9	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	
	資源処理設備からの不燃物	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	計	16	162	20	27	23	23	23	22	22	20	20	20	20	19	19	19	19	18	17	17	17	17	

資表 2-28 直接資源化量の見込み(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度			
処理量	古紙	1,381	1,403	1,498	1,517	1,511	1,478	1,447	1,414	1,382	1,350	1,318	1,298	1,278	1,257	1,238	1,218	1,199	1,180	1,161	1,142	1,124	生活系古紙	
	古布	12	11	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	生活系古布
内訳	資源化量	紙類	1,379	1,401	1,496	1,516	1,508	1,475	1,444	1,411	1,379	1,347	1,315	1,295	1,275	1,254	1,236	1,216	1,197	1,178	1,159	1,140	1,122	古紙×99.80%[R6]
		紙パック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		紙製容器包装	2	2	2	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	古紙×0.20%[R6]
		布類	12	11	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	古布(全量)
	計	1,393	1,414	1,510	1,528	1,522	1,489	1,458	1,424	1,392	1,360	1,328	1,307	1,287	1,266	1,247	1,227	1,208	1,189	1,169	1,150	1,132		

資表 2-29 資源化量及びリサイクル率の見込み【ごみ関連】(施策現状維持の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	
ごみ焼却施設からの資源化量	1,669	1,580	1,901	1,728	1,635	1,622	1,620	1,619	1,624	1,630	1,642	1,661	1,687	1,713	1,746	1,778	1,818	1,859	1,902	1,953	2,003	
破碎・選別設備からの資源化量	358	315	291	290	272	273	267	262	257	251	246	244	239	236	232	230	226	222	220	217	213	
資源処理設備等からの資源化量	993	927	978	1,044	1,041	1,028	1,057	1,036	1,012	988	963	950	933	917	904	887	875	859	847	831	819	
生ごみ処理施設からの資源化量	7	7	7	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
直接資源化	1,393	1,414	1,510	1,528	1,522	1,489	1,458	1,424	1,392	1,360	1,328	1,307	1,287	1,266	1,247	1,227	1,208	1,189	1,169	1,150	1,132	
集団回収	335	319	186	141	128	126	123	121	117	115	112	110	108	107	105	103	101	100	98	97	95	
	計	4,755	4,562	4,873	4,738	4,599	4,539	4,526	4,463	4,403	4,345	4,292	4,273	4,255	4,240	4,235	4,226	4,229	4,230	4,237	4,263	
	リサイクル率	23.2%	22.7%	23.0%	21.9%	21.3%	21.2%	21.3%	21.1%	20.8%	20.5%	20.2%	19.9%	19.6%	19.3%	19.0%	18.7%	18.4%	18.1%	17.8%	17.4%	17.1%

注)ごみ焼却施設からの資源化量には、下水道汚泥分は除いています。

2-4 排出抑制・資源化等の数値目標

目標値は、「第五次熱海市総合計画 後期基本計画」の生活系ごみ 3,969 t（令和 12 年度）、事業系ごみ 10,084 t を目指します。

(1) 生活系ごみの排出抑制

○ 可燃ごみの排出抑制

無駄のない購買行動や食品ロス・生ごみの削減等により、可燃ごみの排出抑制に取り組んでいきます。

生活系可燃ごみは、約 500 g（令和 12 年度）の削減を目指します。

- ・参考：食品ロス削減（令和 6 年度における食品ロス量）

全国的に関心が高まりつつある食品ロス（直接廃棄、過剰除去、食べ残し）の削減に努めていきます。食品ロス量については、資表 2-30 に示す静岡県内市の組成調査を参考に、可燃ごみの 7% と設定します。削減目標は、資図 2-23 に基づき、生活系については 7.3%、事業系については 5.2% の削減を目指します。

生活系：675.9 g/人・日(可燃ごみ[令和 6])×7%(食品ロス)×7.3%=3.5 g/人・日

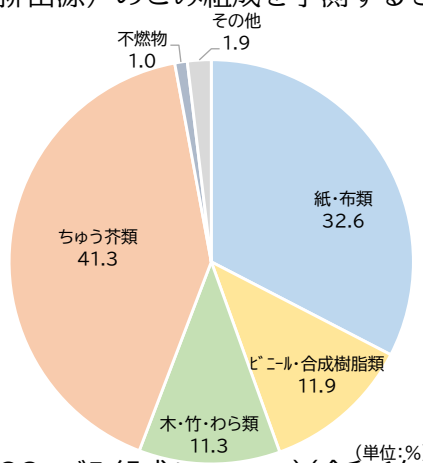
事業系：27.0 t/日(可燃ごみ[令和 6])×7%(食品ロス)×5.2%=0.10 t/日

資表 2-30 静岡県内市の組成調査結果

	静岡市	三島市	島田市	富士市	磐田市	焼津市・藤枝市	掛川市	ほぼ平均
厨芥類	39.8	49.4		29.53	34.6	51.41	27	
直接廃棄	4.4			3.13	6.0	3.10	5	7
過剰除去								
食べ残し	4.3				1.2	1.63	2	
紙類	25.9	25.9				19.39	33	
プラスチック類	21.2	14.9				11.99	17	
ペットボトル		0.6	0.5	0.7				0.6
ゴム・皮革類		0.6				0.78	1	
繊維類	5.4	2.4				4.11	11	
木・竹・草類	2.5	2.9				1.89	7	
不燃物		0.3				0.71	2	
その他	5.2	3.6				9.72	2	
計	100.0	100.0				100.00	100	

資料：各市の一般廃棄物処理基本計画

参考に本市の湿ベース（ごみ排出源）のごみ組成を予測すると、資図 2-22 に示すとおりです。

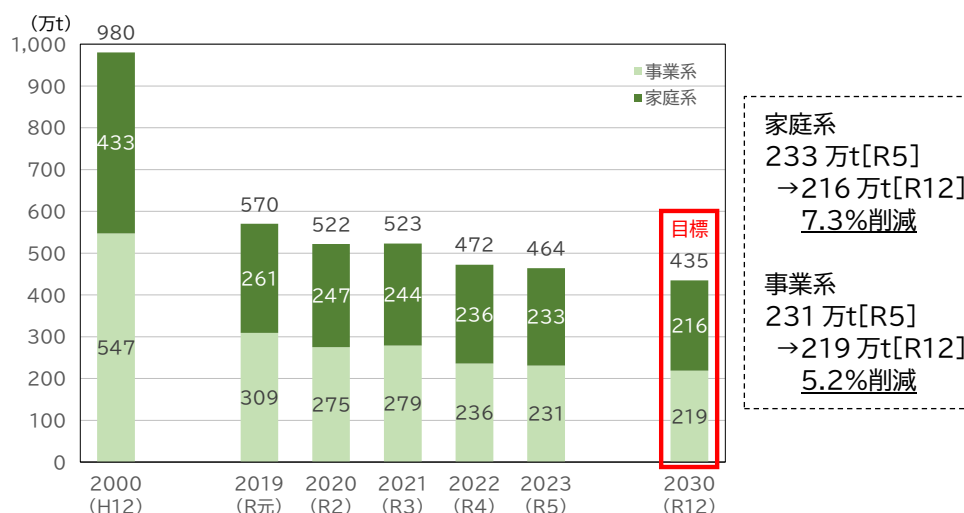


資図 2-22 ごみ組成(湿ベース)(令和6年度)

国の目標は、「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」（令和7年3月25日閣議決定）において、以下の目標が挙げられています。

家庭系食品ロス：2000年度比で2030年度までに食品ロス量を半減させる

事業系食品ロス：2000年度比で2030年度までに食品ロス量を60%削減させる



資図 2-23 食品ロス量の推移と削減目標(全国)

○ 資源ごみの排出抑制

資源ごみについても、無駄のない購買行動等により、回収量の多いビン類・ガラス類や古紙類について、排出抑制を図ります（一例：ビン類・ガラス類はマイボトル持参の推奨、リターナブルびんの活用、古紙類はペーパーレス化の推進など）。

生活系ビン・ガラス類及び古紙類は、排出量の25%削減を目指します。

○ 粗大ごみの排出抑制

粗大ごみは、製品の長期利用やリユースの推進等より、排出抑制を図ります。

生活系粗大ごみは、排出量の50%削減を目指します。

(2) 生活系ごみの資源化

○ ミックスペーパーの資源化【新規】

資表 2-31 に示すモデル地区でのミックスペーパー回収事業より、1人1日当たりの回収目標を10.36g/人・日とします。

資表 2-31 ミックスペーパー回収事業モデル地区回収実績(令和7年10月～)

まとめ	初島	網代	泉
3か月人口(人)	651	3,437	
2か月人口(人)			4,425
期間中MP回収量(kg)	772.13	3,300	2,090
日数(日)	92	92	61
1人1日当り排出量(g/人・日)	12.892	10.436	7.7429
1人1日当り排出量(g/人・日) 3地区平均	10.357		

○ ペットボトル資源化の拡大分

資表 2-32 に全国の容器包装分別収集量を示しています。本市は、全国の平均数値に達成していないペットボトルについての回収拡大を図り、7g/人・日の資源化量を目指します。

ペットボトル（施策現状維持の場合）の収集量は3.20g/人・日（令和12年度）であり、7g/人・日を目指すには、可燃ごみより3.80g/人・日のペットボトルの回収拡大を図ります。

ここで、可燃ごみに混入しているペットボトル量を試算すると、以下に示すとおり4.0g/人・日となります。可燃ごみに混入しているペットボトル95%を資源化することになります。

$$667.1 \text{ g/人・日 [令和 12 年度]} \times 0.6\% \text{ (資表 2-30 参照)} = 4.0 \text{ g/人・日}$$

資表 2-32 容器包装分別収集量

品目名			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	熱海市[R6]	備考
無色の ガラス製容器	年間 分別収集量	t	264,979	268,014	256,066	246,636	236,758		
	分別収集 対象人口	万人	12,369	12,260	12,316	12,254	12,175		
	原単位	g/人・日	5.9	6.0	5.7	5.5	5.3		
茶色の ガラス製容器	年間 分別収集量	t	220,564	213,522	205,469	202,914	194,490		
	分別収集 対象人口	万人	12,364	12,457	12,312	12,261	12,182		
	原単位	g/人・日	4.9	4.7	4.6	4.5	4.4		
その他の色の ガラス製容器	年間 分別収集量	t	210,281	225,063	223,819	212,349	202,527		
	分別収集 対象人口	万人	12,374	12,343	12,340	12,319	12,251		
	原単位	g/人・日	4.6	5.0	5.0	4.7	4.5		
ガラス製容器(計)	原単位	g/人・日	15.4	15.7	15.3	14.7	14.2	63.0	ビン類
紙製容器包装	年間 分別収集量	t	73,684	76,080	72,353	72,878	71,207		
	分別収集 対象人口	万人	4,082	4,055	4,614	4,183	4,068		
	原単位	g/人・日	4.9	5.1	4.3	4.8	4.8		
ペットボトル	年間 分別収集量	t	323,082	335,404	344,363	348,211	351,301	39	
	分別収集 対象人口	万人	12,583	12,564	12,543	12,455	12,416	33,388	
	原単位	g/人・日	7.0	7.3	7.5	7.7	7.7	3.2	
プラスチック製 容器包装	年間 分別収集量	t	749,896	779,464	779,079	773,624	756,479		
	分別収集 対象人口	万人	10,751	10,699	10,674	10,483	10,464		
	原単位	g/人・日	19.1	20.0	20.0	20.2	19.8		
うち 白色トレイのみ	年間 分別収集量	t	1,696	1,825	1,495	1,390	1,270	0	
	分別収集 対象人口	万人	2,498	2,465	2,423	2,257	2,200	33,388	
	原単位	g/人・日	0.19	0.20	0.17	0.17	0.16	0.00	
スチール製容器	年間 分別収集量	t	140,628	145,147	133,340	124,566	113,497		
	分別収集 対象人口	万人	12,306	12,201	12,182	12,135	12,094		
	原単位	g/人・日	3.1	3.3	3.0	2.8	2.6		
アルミ製容器	年間 分別収集量	t	138,848	151,398	151,311	144,867	138,601		
	分別収集 対象人口	万人	12,312	12,218	12,190	12,144	12,069		
	原単位	g/人・日	3.1	3.4	3.4	3.3	3.1		
金属製容器(計)	原単位	g/人・日	6.2	6.7	6.4	6.1	5.7	9.2	缶類
段ボール製容器	年間 分別収集量	t	569,440	646,435	656,619	648,137	617,622	1,237	
	分別収集 対象人口	万人	11,723	11,725	11,645	11,598	11,556	33,388	
	原単位	g/人・日	13.3	15.1	15.4	15.3	14.6	101.5	
飲料用紙製容器	年間 分別収集量	t	10,489	10,414	10,079	9,709	9,358	0	紙パック
	分別収集 対象人口	万人	10,707	10,636	10,553	10,606	10,575	33,388	
	原単位	g/人・日	0.27	0.27	0.26	0.25	0.24	0.00	

資料:「令和5年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集等の実績について」(環境省)

○ プラスチック資源の資源化【新規】

本市のプラスチック資源は、下段に示す環境省の資料より、以下に示すとおり設定します。

容リプラの排出量原単位： $13\text{kg} \times 80/100 / 365 = 28.5 \text{ g/人} \cdot \text{日}$

製品プラの排出量原単位： $13\text{kg} \times 20/100 / 365 = 7.1 \text{ g/人} \cdot \text{日}$

計

35.6 g/人・日

2. 環境省が設定した一人あたりの年間プラスチック排出量及び製品プラの比率を適用する方法

環境省では、「プラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び分別収集物の再商品化に要する経費に関する調査について」（令和4年7月8日付け事務連絡）において、製品プラの分別収集及び分別収集物の再商品化を実施している各市町村に対して調査を実施しました。その調査結果の平均値を環境省が設定した一人あたりの年間プラスチック排出量及び製品プラの比率といたしますので、(1)又は(2)により年間想定排出量を算出してください。値は以下のとおりです。

- ・一人あたりの年間プラスチック排出量：13kg
- ・製品プラの比率：20%

(1) 既に容リプラの分別収集を行っている場合

容リプラの年間想定排出量については、これまでの分別収集実績を踏まえて算出してください。

製品プラの年間想定排出量＝容リプラの年間想定排出量（実績を踏まえて算出したもの）÷
80/100（容リプラの比率）×20/100（製品プラの比率）

(2) 容リプラの分別収集を行っていない場合

容リプラの年間想定排出量＝13kg（一人あたりのプラスチック排出量）×80/100（容リプラの比率）×分別収集対象地域の人口

製品プラの年間想定排出量＝13kg（一人あたりのプラスチック排出量）×20/100（製品プラの比率）×分別収集対象地域の人口

出典：「R5 年度指定法人への引き渡し量申込時における品質調査が実施できない場合の対応方法について」（環境省環境再生・資源循環局）

○ 剪定枝の資源化【新規】

伐採の直接搬入量は、資表 2-33 に示すとおりです。年間の伐採量は 1,813 t/年とし、将来においても、資源化開始時より生活系 67.8 g/人・日、事業系 2.70 t/日を資源化するものとします。

$$\text{生活系可燃ごみ} : 1,813 \times (8,237(\text{R6, 生活系可燃ごみ}) / 18,079) = 826 \text{ t/年} \\ (=67.8 \text{ g/人・日})$$

$$\text{事業系可燃ごみ} : 1,813 \times (9,842(\text{R6, 事業系可燃ごみ}) / 18,079) = 987 \text{ t/年} \\ (=2.70 \text{ t/日})$$

資表 2-33 伐採の直接搬入量

(単位:t)

	令和6年度	令和7年度
4月	—	109.78
5月	111.35	129.31
6月	171.81	180.12
7月	210.70	189.38
8月	147.74	137.15
9月	152.68	189.33
10月	168.43	192.27
11月	162.08	168.53
12月	157.80	
1月	118.13	
2月	118.31	
3月	153.99	
計	1,673.02	1,295.87

空欄月を前年月・後年月量換算

12か月	1,782.80	1,844.10
平均	1,813.45	

資料:環境課

(3) 事業系ごみの排出抑制

○ 可燃ごみの排出抑制

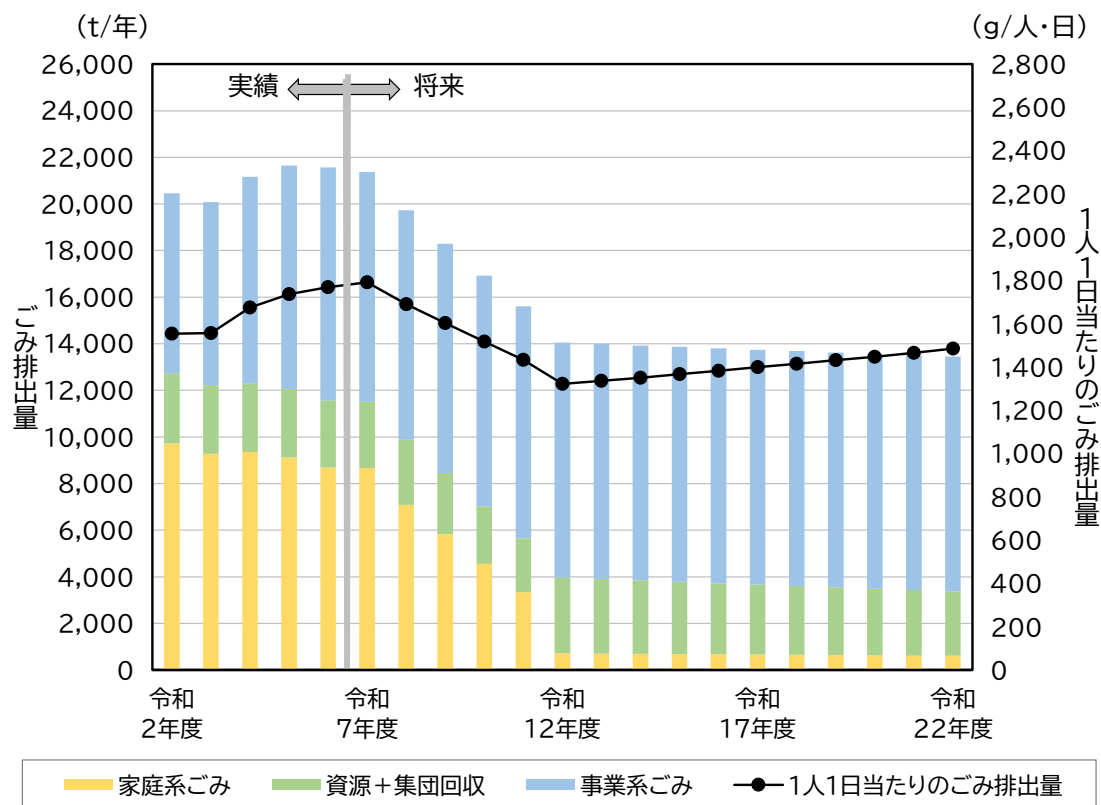
社内資料のペーパーレス化や社内食堂の食品ロス削減等により、可燃ごみの排出抑制に取り組んでいきます。

生活系可燃ごみは、約 18 t/日 (令和 12 年度) の削減を目指します。

2-5 ごみ排出量及び処理量の見込み（目標達成時の場合）

「2-3 ごみ排出量及び処理量の見込み（施策現状維持の場合）」で推計したごみ排出量に、「2-4 排出抑制・資源化等の数値目標」の目標を達成した将来量を、ごみ排出量及び処理量の見込み（目標達成時の場合）として、資表 2-34 に示すとおりとなります。

また、それぞれの施設処理量等は、資表 2-35～資表 2-42 に示すとおりです。



資図 2-24 ごみ排出量の見込み(目標達成時の場合)

資表 2-35 ごみ焼却施設処理量の見込み(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度			
処理量	エコ・プラント姫の沢	19,121	18,779	19,968	20,400	20,607	20,577	18,954	17,653	16,417	15,218	11,735	11,710	11,667	11,642	11,601	11,576	11,539	11,508	11,484	11,450	11,420		
	生活系可燃ごみ	9,204	8,809	8,851	8,521	8,099	8,088	6,581	5,402	4,199	3,049	512	505	497	490	482	474	466	459	451	444	437	生活系可燃ごみ×98.32%[R6]	
	事業系可燃ごみ	7,521	7,673	8,700	9,440	9,842	9,709	9,695	9,681	9,740	9,799	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	8,945	事業系可燃ごみ(全量)
	破碎・選別設備からの可燃物	395	332	350	416	414	418	381	348	319	285	257	256	248	247	242	241	236	234	231	227	226		
	資源処理設備からの可燃物	14	15	10	11	13	14	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	10	10	9	9	9		
	下水道汚泥	1,987	1,950	2,057	2,012	2,239	2,348	2,284	2,210	2,147	2,073	2,010	1,993	1,966	1,949	1,921	1,905	1,882	1,860	1,848	1,825	1,803		
	初島清掃工場	96	99	113	134	138	138	112	92	72	52	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	7	
	可燃ごみ	96	99	113	134	138	138	112	92	72	52	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	7	生活系可燃ごみ×1.68%[R6]
	総計	19,217	18,878	20,081	20,534	20,745	20,715	19,066	17,745	16,489	15,270	11,744	11,719	11,676	11,650	11,609	11,584	11,547	11,516	11,492	11,458	11,427		
	処理後	エコ・プラント姫の沢	1,867	1,911	2,124	1,922	1,840	1,837	1,693	1,576	1,467	1,360	1,050	1,048	1,043	1,042	1,038	1,035	1,031	1,029	1,027	1,024	1,021	
焼却灰(埋立)		0	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熱海可燃ごみ		0	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
焼却灰(資源化)		1,867	1,767	2,124	1,922	1,840	1,837	1,693	1,576	1,467	1,360	1,050	1,048	1,043	1,042	1,038	1,035	1,031	1,029	1,027	1,024	1,021		
熱海可燃ごみ		1,669	1,580	1,901	1,728	1,635	1,622	1,484	1,374	1,270	1,170	866	865	863	863	862	861	859	859	858	857	856	エコ・プラント姫の沢(汚泥除く)×8.90%[R6]	
熱海下水道汚泥		198	187	223	194	205	215	209	202	197	190	184	183	180	179	176	174	172	170	169	167	165		
初島清掃工場		9	8	10	17	14	14	11	9	7	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
焼却灰(埋立)		9	8	10	17	14	14	11	9	7	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
焼却灰(埋立)計		9	152	10	17	14	14	11	9	7	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	初島清掃工場×10.14%[R6]
焼却灰(資源化)計		1,867	1,767	2,124	1,922	1,840	1,837	1,693	1,576	1,467	1,360	1,050	1,048	1,043	1,042	1,038	1,035	1,031	1,029	1,027	1,024	1,021		
総計	1,876	1,919	2,134	1,939	1,854	1,851	1,704	1,585	1,474	1,365	1,051	1,049	1,044	1,043	1,039	1,036	1,032	1,030	1,028	1,025	1,022			

資表 2-36 廃棄物再生利用施設[破碎・選別設備]処理量の見込み(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度			
処理量	粗大ごみ	529	454	460	518	527	518	465	414	364	317	272	269	266	263	260	257	254	251	248	245	243	生活系粗大ごみ+事業系粗大ごみ	
	金属類(破碎処理必要量)	230	202	190	197	167	181	174	171	168	162	159	158	152	150	148	147	141	140	138	135	134	(生活系飲料缶・金属類+事業系飲料缶・金属類)-飲料缶	
	計	759	656	650	715	694	699	639	585	532	479	431	427	418	413	408	404	395	391	386	380	377		
処理後	可燃物	395	332	350	416	414	418	381	348	319	285	257	256	248	247	242	241	236	234	231	227	226	処理量(計)×59.66%[R6]	
	不燃物	6	9	9	9	8	8	7	7	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	処理量(計)×1.15%[R6]	
	金属類	84	82	73	74	69	69	64	58	53	48	43	42	42	41	41	40	39	39	38	38	37	処理量(計)×9.94%[R6]	
	計	485	423	432	499	491	495	452	413	378	339	305	303	295	293	288	286	280	277	273	269	267		
	直接資源化																							
	金属類(破碎不適物)	57	43	42	43	41	41	38	35	31	28	25	25	25	24	24	24	23	23	23	22	22	処理量(計)×5.91%[R6]	
	金属類(磁選不適物)	61	55	48	53	54	54	50	46	41	37	34	33	33	32	32	31	31	30	30	30	29	処理量(計)×7.78%[R6]	
	スプレー缶	17	16	17	18	20	20	18	17	15	14	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	処理量(計)×2.88%[R6]
	小型家電製品	139	119	111	102	88	89	81	74	67	61	55	54	53	52	52	51	50	50	49	48	48	処理量(計)×12.68%[R6]	
	計	274	233	218	216	203	204	187	172	154	140	126	124	123	120	120	118	115	114	113	111	110		
総計	759	656	650	715	694	699	639	585	532	479	431	427	418	413	408	404	395	391	386	380	377			

資表 2-37 廃棄物再生利用施設[資源処理設備]処理量の見込み(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度		
処理量	飲料缶	112	110	111	107	100	103	100	97	95	92	89	87	85	84	82	80	79	77	75	74	73	飲料缶・金属類(分別収集)×49.02%[R6]
処理後	可燃物	14	15	10	11	13	14	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	10	10	9	9	9	処理量×13.00%[R6]
	不燃物	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	処理量×1.00%[R6]
	金属類	97	94	100	95	86	88	86	84	82	79	77	75	73	72	70	68	68	66	65	64	63	
	スチール缶	51	47	48	44	38	39	38	37	36	35	34	33	32	32	31	30	30	29	29	28	28	処理量×38.00%[R6]
	アルミ缶	46	47	52	51	48	49	48	47	46	44	43	42	41	40	39	38	38	37	36	36	35	処理量×48.00%[R6]
総計	112	110	111	107	100	103	100	97	95	92	89	87	85	84	82	80	79	77	75	74	73		

注)黄色網掛け部分は、実態調査報告時に初島のプレス品(スチール缶、アルミ缶)を含んでいません。

資表 2-38 その他資源化施設処理量の見込み(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度				
処理量	ビン類・ガラス類	745	755	790	781	768	753	703	652	603	557	511	504	497	489	482	475	467	461	454	447	439			
	ガラス・セトモノ類	244	191	207	225	200	200	195	191	185	180	174	172	168	164	162	158	156	152	150	146	144			
	PETボトル	7	2	2	13	39	38	46	54	61	68	74	73	72	71	70	69	68	67	66	64	63			
	発泡スチロール	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	計	996	950	1,000	1,019	1,007	991	944	897	849	805	759	749	737	724	714	702	691	680	670	657	646			
処理後	資源化量	ガラス類	864	807	855	917	895	881	878	823	769	718	667	658	647	636	627	616	606	597	588	577	567	(ビン類・ガラス類+ガラス・セトモノ類)×92.46%[R6]	
		ペットボトル	7	2	2	13	39	38	46	54	61	68	74	73	72	71	70	69	68	67	66	64	63		
		白色トレイ (発泡スチロール含む)	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		その他	25	22	20	19	21	21	20	20	19	19	18	18	18	17	17	17	17	17	16	16	16	16	乾電池・蛍光管
		計	896	833	878	949	955	940	944	897	849	805	759	749	737	724	714	702	691	680	670	657	646		

注)白色トレイ(発泡スチロール)において、0.5t未満のものは「0」表記となっています。

資表 2-39 生ごみ処理施設処理量の見込み(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度			
処理量	生ごみ	23	25	27	17	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	生活系生ごみ+事業系生ごみ
処理後	資源化	7	7	7	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	処理量×9.09%[R6]

資表 2-40 最終処分量の見込み(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度		
最終処分量	焼却灰	9	152	10	17	14	14	11	9	7	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	エコ・プラント姫の沢	0	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初島清掃工場	9	8	10	17	14	14	11	9	7	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	破碎・選別設備 からの不燃物	6	9	9	9	8	8	7	7	6	6	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4
	資源処理設備 からの不燃物	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	16	162	20	27	23	23	19	17	14	12	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6

資表 2-41 直接資源化量の見込み(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

	実績					見通し																備考			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度				
処理量	古紙	1,381	1,403	1,498	1,517	1,511	1,478	1,368	1,261	1,159	1,059	963	948	934	919	904	890	876	862	848	834	821	生活系古紙		
	古布	12	11	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	生活系古布		
内訳	資源化量	紙類	1,379	1,401	1,496	1,516	1,508	1,475	1,365	1,258	1,157	1,057	961	946	932	917	902	888	874	860	846	832	819	古紙×99.80%[R6]	
		紙パック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		紙製容器包装	2	2	2	1	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	古紙×0.20%[R6]
		布類	12	11	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	古布(全量)	
		計	1,393	1,414	1,510	1,528	1,522	1,489	1,379	1,271	1,169	1,069	973	957	943	928	913	899	885	871	856	842	829		

資表 2-42 資源化量及びリサイクル率の見込み【ごみ関連】(目標達成時の場合)

(単位:t/年)

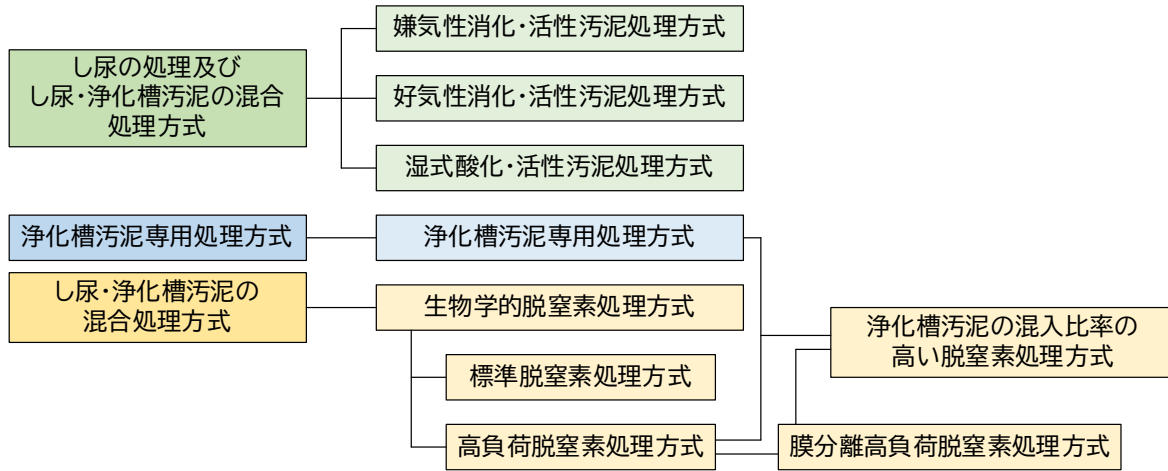
	実績					見通し																備考
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	
ごみ焼却施設からの資源化量	1,669	1,580	1,901	1,728	1,635	1,622	1,484	1,374	1,270	1,170	866	865	863	863	862	861	859	859	858	857	856	
破碎・選別設備からの資源化量	358	315	291	290	272	273	251	230	207	188	169	166	165	161	161	158	154	153	151	149	147	
資源処理設備等からの資源化量	993	927	978	1,044	1,041	1,028	1,030	981	931	884	836	824	810	796	784	770	759	746	735	721	709	
生ごみ処理施設からの資源化量	7	7	7	7	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
直接資源化	1,393	1,414	1,510	1,528	1,522	1,489	1,379	1,271	1,169	1,069	973	957	943	928	913	899	885	871	856	842	829	
ミックスペーパー	-	-	-	-	-	-	121	118	116	113	110	108	107	105	103	102	100	99	97	95	94	
プラスチック資源	-	-	-	-	-	-	-	-	-	378	373	367	361	355	350	344	339	333	328	323		
剪定枝	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,707	1,696	1,685	1,674	1,663	1,652	1,642	1,631	1,621	1,611	1,600		
集団回収	335	319	186	141	128	126	123	121	117	115	112	110	108	107	105	103	101	100	98	97	95	
計	4,755	4,562	4,873	4,738	4,599	4,539	4,389	4,096	3,811	3,540	5,152	5,100	5,049	4,996	4,947	4,896	4,845	4,799	4,750	4,701	4,654	
	リサイクル率	23.2%	22.7%	23.0%	21.9%	21.2%	22.3%	22.4%	22.5%	22.7%	36.7%	36.4%	36.2%	36.0%	35.8%	35.6%	35.4%	35.2%	35.0%	34.8%	34.6%	

注)ごみ焼却施設からの資源化量には、下水道汚泥分は除いています。

3. し尿処理技術の動向

3-1 中間処理技術

し尿処理方式の体系は、資図 3-1 に示すとおりです。



資図 3-1 し尿処理方式の体系

3-2 有機性廃棄物処理技術

ここでは、下水汚泥が適しているとされる「堆肥化」及び「バイオガス化」について整理します。

(1) 堆肥化技術

概要	好気性雰囲気下で、微生物の力により有機物を分解し、堆肥を生産することを主目的としている技術。堆肥化の反応は生物反応であり、ごみ焼却施設のような急激な燃焼反応とは異なり、時間をかけて発酵反応が行われる。
処理フロー	<p>堆肥化施設は、主設備として発酵設備を中心とした下図に示すような基本的流れになっている。なお、付帯設備として、搬送設備、脱臭設備、給水設備、排水処理設備、集じん設備等が設置される。</p> <p>堆肥化施設においては、製造堆肥の品質を高めるための選別（異物除去）工程が重要であり、発酵・熟成設備の前後に選別装置が設置されることが多く、発酵速度を上げるために、破碎工程が前処理設備に設置される。この破碎・選別工程は施設運営上から重要なものであり、収集方式により設置される機器の種類が異なるので、実情に合わせて計画する必要がある。また、発酵促進用の通気と臭気除去のための排風を行う通風設備も必要。</p> <pre> graph LR A[有機性廃棄物] --> B[受入・供給設備] B --> C[前処理設備] C --> D[発酵設備] D --> E[熟成設備] E --> F[後処理設備] F --> G[貯留設備] G --> H[堆肥] G --> I[残さ] B --> J[脱臭設備へ] C --> J D --> J E --> J F --> J </pre>

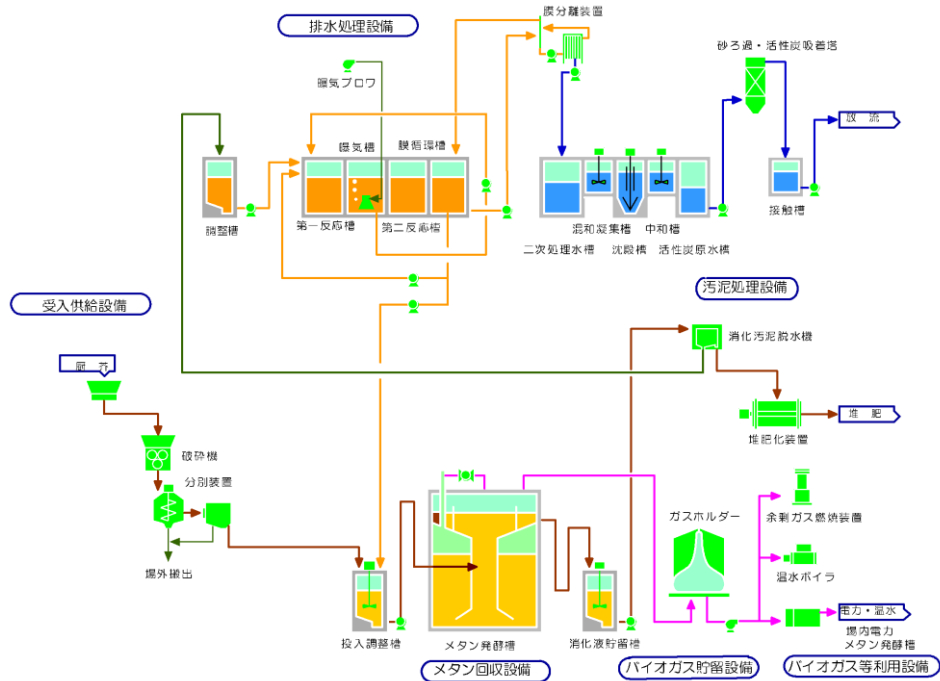
資図 3-2 堆肥化施設の基本フロー

(2) メタン発酵技術（バイオガス化）

概要	有機性廃棄物を嫌気性微生物によって分解し、メタンガスを生産することを主目的としている技術。その他、分解によって残る汚泥や廃液をさらに処理して堆肥や液肥を生産するシステムとの組合せもある。
----	---

処理フロー [湿式メタン発酵]

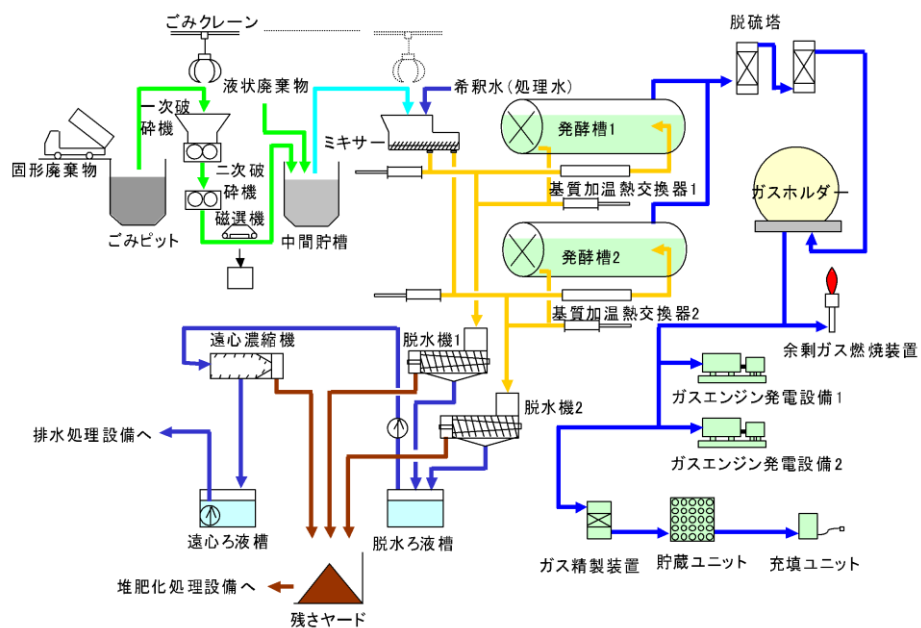
原料を液状化する方法はいくつかあり、機械的に圧縮搾り出し・混合可溶化を行うもの、微生物により加水分解・酸発酵させるもの、薬品や熱により溶解されるもの、及びこれらを組み合わせた手法が用いられている。厨芥類を主原料とするとき、固形物濃度は6～10%程度に調整される。



資図 3-3 湿式メタン発酵

[乾式メタン発酵]

原料を破砕し特に前処理することなく固形物形状のまま発酵槽に投入する方式であり、原料は破砕され、熱交換器で昇温された後、コンベヤ等で発酵槽に投入される。異物混入に強いシステムであり、剪定枝、紙類等も選別除去することなく破砕するのみで原料として供給できます。固形物濃度は25～40%に調整される。



資図 3-4 乾式メタン発酵

4. 生活排水の地域関係法令

4-1 環境基準

人の健康の保護及び生活環境の保全のうえで維持されることが望ましい基準として、終局的に、水質等をどの程度に保つことを目標に施策を実施していくのかという目標を定めたものが環境基準です。

環境基準は、「維持されることが望ましい基準」であり、行政上の政策目標です。

これは、人の健康等を維持するための最低限度としてではなく、より積極的に維持されることが望ましい目標として、その確保を図っていかうとするものです。

また、汚染が現在進行していない地域については、少なくとも現状より悪化することとならないように環境基準を設定し、これを維持していくことが望ましいものです。以下に水質に関する環境基準を示します。

[人の健康の保護に関する環境基準]

人の健康の保護に関する環境基準は、全公共用水域につき、資表4-1に示すとおり定められています。

資表4-1 人の健康の保護に関する環境基準(公共水域・地下水)

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム	0.003mg/ℓ以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下
鉛	0.01mg/ℓ以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下
六価クロム	0.02mg/ℓ以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/ℓ以下
砒素	0.01mg/ℓ以下	チウラム	0.006mg/ℓ以下
総水銀	0.0005mg/ℓ以下	シマジン	0.003mg/ℓ以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/ℓ以下
PCB	検出されないこと	ベンゼン	0.01mg/ℓ以下
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	セレン	0.01mg/ℓ以下
四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/ℓ以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ以下	ふっ素	0.8mg/ℓ以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/ℓ以下	ほう素	1mg/ℓ以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/ℓ以下		
備考			
1. 基準値は年間平均値。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。			
2. 「検出されないこと」とは、昭和46年環境庁告示59号に定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。			
3. 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。			

〔生活環境の保全に関する環境基準〕

生活環境の保全に関する環境基準は、各公共用水域につき、水域類型が定められており、その類型に応じた各基準値が設定されています。河川の環境基準の類型指定はありません。海域は、伊豆沿岸海域においてA類型が指定されています(資表4-2(3)参照)。

資表4-2(1) 生活環境の保全に関する環境基準(河川-ア)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	20CFU /100ml以下
A	水道2級 水産1級 及びB以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	300CFU /100ml以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	1,000CFU /100ml以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/ℓ以下	50mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	—
D	工業用水2級 農業用水 及びE以下の欄に 掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/ℓ以下	100mg/ℓ以下	2mg/ℓ以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/ℓ以下	ごみ等の浮遊が 認められないこと	2mg/ℓ以上	—

資表4-2(2) 生活環境の保全に関する環境基準(河川-イ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値
		全亜鉛
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下

備考

1. 基準値は、年間平均値とする(湖沼、海域もこれに準ずる。)

資表 4-2(3) 生活環境の保全に関する環境基準(海域-ア)

項目 類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的 酸素要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数	n-ヘキサン排出 物質(油分等)
A	水産1級 自然環境保全 及びB以下の欄に 掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	20CFU /100mℓ以下	検出されないこと
B	水産2級 工業用水 及びCの欄に 掲げるもの	7.8以上 8.3以下	3mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	—	検出されないこと
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8mg/ℓ以下	2mg/ℓ以上	—	—

(注)

- 1.自然環境保全:自然探勝等の環境保全
- 2.水産 1級:マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物用
// 2級:ボラ、ノリ等の水産生物用
- 3.環境保全:国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

資表 4-2(4) 生活環境の保全に関する環境基準(海域-イ)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素 (T-N)	全 磷 (T-P)
I	自然環境保全及びⅡ以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.2mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下
Ⅱ	水産1種及びⅢ以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.3mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下
Ⅲ	水産2種及びⅣの欄に掲げるもの (水産3種を除く。)	0.6mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下
Ⅳ	水産3種 工業用水 生物生息環境保全	1mg/ℓ以下	0.09mg/ℓ以下

(注)

- 1.自然環境保全:自然探勝等の環境保全
- 2.水産1種:底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ、安定して漁獲される
水産2種:一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される
水産3種:汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される
- 3.生物生息環境保全:年間を通して底生生物が生息できる限度

資表 4-2(5) 生活環境の保全に関する環境基準(海域-ウ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値
		全亜鉛
生物A	水生生物の生息する水域	0.02mg/ℓ以下
生物特A	生物Aの水域のうち、水生生物の産卵場(繁殖場) 又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.01mg/ℓ以下

4-2 排水基準等

水質汚濁防止法では、公共用水域の水質保全のため、特定事業場から公共用水域に排出される排水について、全国一律の排水基準を定めており、廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、水質汚濁の要因となっているし尿等に関して、公共用水域に排出する場合の基準値が定められています。

また、最終処分場の浸出水についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等により、排水基準が定められています。

これら基準値は資表 4-3 に示すとおりです。

資表 4-3 生活環境項目に関する排水基準(河川・海域)

項 目	排水基準
水素イオン濃度(pH)	海域以外 5.8~8.6 海域 5.0~9.0
生物化学的酸素要求量(BOD)	160mg/ℓ (日間平均120mg/ℓ)
化学的酸素要求量(COD)	160mg/ℓ (日間平均120mg/ℓ)
浮遊物質(SS)	200mg/ℓ (日間平均150mg/ℓ)
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	5mg/ℓ
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油類含有量)	30mg/ℓ
フェノール類含有量	5mg/ℓ
銅含有量	3mg/ℓ
亜鉛含有量	2mg/ℓ
溶解性鉄含有量	10mg/ℓ
溶解性マンガン含有量	10mg/ℓ
クロム含有量	2mg/ℓ
大腸菌数	日間平均800CFU/ml
窒素含有量	120mg/ℓ (日間平均60mg/ℓ)
燐含有量	16mg/ℓ (日間平均8mg/ℓ)
備考	1. 水質汚濁防止法等に定める特定施設を持つ工場又は事業場であって、1日当たりの平均的な排水の量が50m ³ 以上について適用。 2. 生物化学的酸素要求量(BOD)についての排水基準は、海域・湖沼以外の公共用水域に排出される排水に適用。 3. 化学的酸素要求量(COD)についての排水基準は、海域・湖沼に排出される排水に適用。

5. 処理形態別人口及びし尿・浄化槽汚泥量の予測

5-1 処理形態別人口の予測方法

処理形態別人口の実績は、資表5-1に示すとおりです。

資表5-1 処理形態別人口の実績

		年度末(単位:人)									
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1.計画処理区域内人口		37,927	37,612	37,225	36,848	36,437	35,721	34,973	34,301	33,603	33,000
2.水洗化・生活雑排水処理人口		25,570	25,550	25,364	25,314	25,290	25,123	24,857	24,237	23,944	24,138
	(1)下水道	22,349	22,214	22,061	21,929	21,782	21,453	21,071	20,704	20,317	20,010
	(2)漁業集落排水施設	141	141	135	134	133	122	114	115	115	109
	(3)コミュニティ・プラント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(4)合併処理浄化槽	3,080	3,195	3,168	3,251	3,375	3,548	3,672	3,418	3,512	4,019
3.水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)		12,035	11,749	11,551	11,227	10,843	10,300	9,824	9,766	9,367	8,586
4.非水洗化人口		322	313	310	307	304	298	292	298	292	276
	(1)し尿収集人口	322	313	310	307	304	298	292	298	292	276
	(2)自家処理人口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.計画処理区域外人口		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活排水処理率	67.4%	67.9%	68.1%	68.7%	69.4%	70.3%	71.1%	70.7%	71.3%	73.1%

資料:環境課

5-2 下水道人口の将来値

下水道人口の将来値については、「熱海市公共下水道事業 経営戦略」(令和5年5月熱海市公営企業部下水道課)で設定された水洗化人口を基準とし、本計画でもその数値を踏襲します。

資表5-2 将来の水洗化人口

		年度末(単位:人)							
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
熱海処理区		18,231	17,904	17,634	17,306	17,036	16,709	16,379	16,108
泉処理区		857	841	828	812	798	782	766	752
計		19,088	18,745	18,462	18,118	17,834	17,491	17,145	16,860
		令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度
熱海処理区		15,779	15,508	15,178	14,906	14,634	14,304	14,030	13,757
泉処理区		736	723	707	693	680	664	651	637
計		16,515	16,231	15,885	15,599	15,314	14,968	14,681	14,394

資料:「熱海市公共下水道事業 経営戦略」(令和5年5月熱海市公営企業部下水道課)添付資料

5-3 その他の処理形態別人口の予測

漁業集落排水施設、合併処理浄化槽人口、単独処理浄化槽人口及びし尿収集人口は、トレンド推計(時系列分析)を行います。

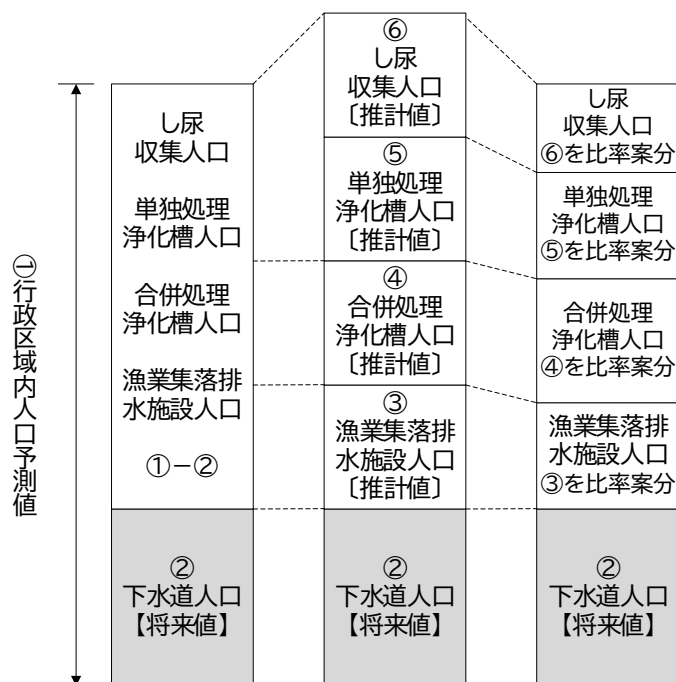
時系列分析結果の値をそのまま採用すると、計画処理人口と各推計人口の計が、行政区内人口と一致しません。

そのため、次に示す手順に基づき、計画処理人口を設定します。

〔推計方法〕

- ③漁業集落排水施設人口、④合併処理浄化槽人口、⑤単独処理浄化槽人口及び⑥し尿収集人口は、時系列分析手法により推計します。

2. [①計画処理区域内人口－②公共下水道人口]の人口が、[③漁業集落排水施設人口・④合併処理浄化槽人口・⑤単独処理浄化槽人口・⑥し尿収集人口]の比率に応じて案分します。



資図 5-1 処理形態別人口の予測方法(イメージ)

時系列分析結果は、資表 5-4～資表 5-7 に示すとおりです。採用式の選定方法については、資表 5-3 に示すとおりです。

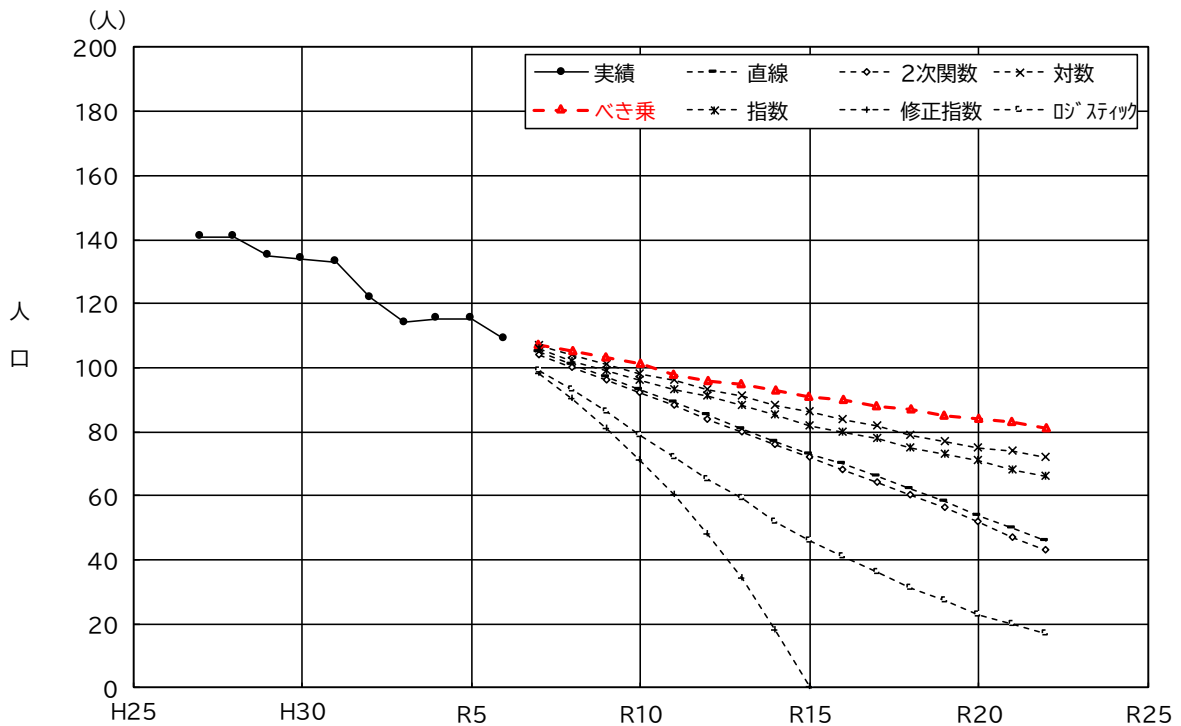
資表 5-3 処理形態別人口の採用式等

	採用式等
漁業集落排水施設人口(資表 5-4 参照)	最も減少率の低いべき乗式を、将来を示す線形として採用します。
合併処理浄化槽人口(資表 5-5 参照)	最も増加率の低い対数式を、将来を示す線形として採用します。
単独処理浄化槽人口(資表 5-6 参照)	最も減少率の低いべき乗式を、将来を示す線形として採用します。
し尿収集人口(資表 5-7 参照)	最も減少率の低いべき乗式を、将来を示す線形として採用します。

資表 5-4 漁業集落排水施設人口の実績及び推計

(単位:人)

	実績値	トレンド推計値								
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	141	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	141	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	135	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	134	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	133	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	122	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	114	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	115	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	115	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	109	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	105	104	107	107	106	98	99	
	R8	-	101	100	104	105	102	90	93	
	R9	-	97	96	101	103	99	81	86	
	R10	-	93	92	98	101	96	71	79	
	R11	-	89	88	96	98	93	60	72	
	R12	-	85	84	93	96	91	48	65	
	R13	-	81	80	91	95	88	34	59	
	R14	-	77	76	88	93	85	18	52	
	R15	-	73	72	86	91	82	0	46	
	R16	-	70	68	84	90	80	-20	41	
	R17	-	66	64	82	88	78	-43	36	
	R18	-	62	60	79	87	75	-68	31	
	R19	-	58	56	77	85	73	-97	27	
	R20	-	54	52	75	84	71	-129	23	
R21	-	50	47	74	83	68	-165	20		
R22	-	46	43	72	81	66	-206	17		
推計式 xは西暦下2桁		$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K-b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$		
係数	a	-3.8848	-3.5894	-74.3586	-0.5925	0.9695	1.1247	-0.1793		
	b	201.6545	-0.0076	345.9533	723.9084	229.5027	3.3251	0.0063		
	c (K)	-	198.8364	-	-	-	160.8076	154.4643		
重相関係数		0.965777	0.965788	0.962590	0.959657	0.964506	0.966303	0.966857		

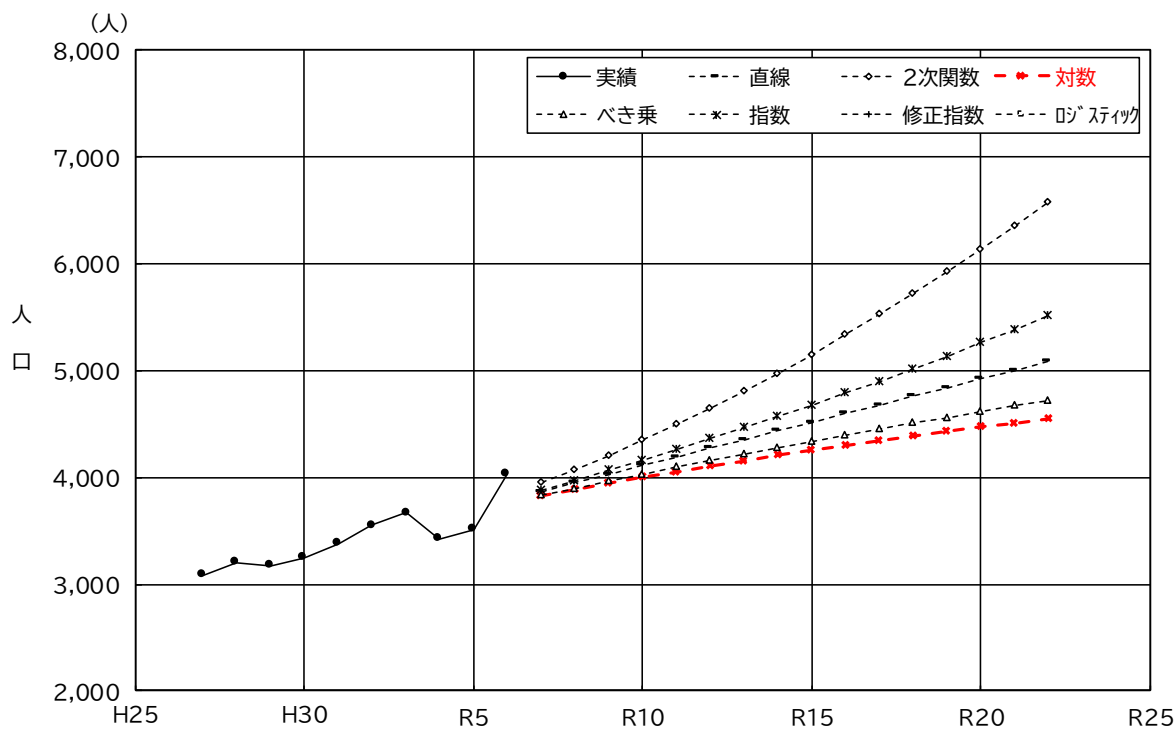


資図 5-2 漁業集落排水施設人口の推移

資表 5-5 合併処理浄化槽人口の実績及び推計

(単位:人)

	実績値	トレンド推計値								
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック		
実績	H27	3,080	-	-	-	-	-	-	-	-
	H28	3,195	-	-	-	-	-	-	-	-
	H29	3,168	-	-	-	-	-	-	-	-
	H30	3,251	-	-	-	-	-	-	-	-
	R元	3,375	-	-	-	-	-	-	-	-
	R2	3,548	-	-	-	-	-	-	-	-
	R3	3,672	-	-	-	-	-	-	-	-
	R4	3,418	-	-	-	-	-	-	-	-
	R5	3,512	-	-	-	-	-	-	-	-
R6	4,019	-	-	-	-	-	-	-	-	
推計	R7	-	3,869	3,949	3,824	3,832	3,882			
	R8	-	3,950	4,074	3,884	3,900	3,973			
	R9	-	4,031	4,206	3,942	3,966	4,067			
	R10	-	4,112	4,345	3,998	4,031	4,163			
	R11	-	4,193	4,491	4,052	4,094	4,262			
	R12	-	4,274	4,645	4,105	4,157	4,362			
	R13	-	4,355	4,806	4,155	4,218	4,465			
	R14	-	4,436	4,974	4,204	4,278	4,571			
	R15	-	4,517	5,150	4,251	4,337	4,679			
	R16	-	4,598	5,333	4,297	4,395	4,789			
	R17	-	4,678	5,523	4,342	4,452	4,902			
	R18	-	4,759	5,720	4,385	4,508	5,018			
	R19	-	4,840	5,925	4,428	4,564	5,137			
	R20	-	4,921	6,137	4,469	4,618	5,258			
R21	-	5,002	6,356	4,509	4,672	5,382				
R22	-	5,083	6,583	4,548	4,725	5,509				
推計式 xは西暦下2桁		$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$		
係数	a	80.9455	-61.0205	1,540.6434	0.4455	1.0236				
	b	1,845.3636	3.6402	-1,135.5042	913.4188	2,165.3372				
	c (K)	-	3,199.5000	-	-	-				
重相関係数		0.874197	0.879836	0.866415	0.880079	0.885707				

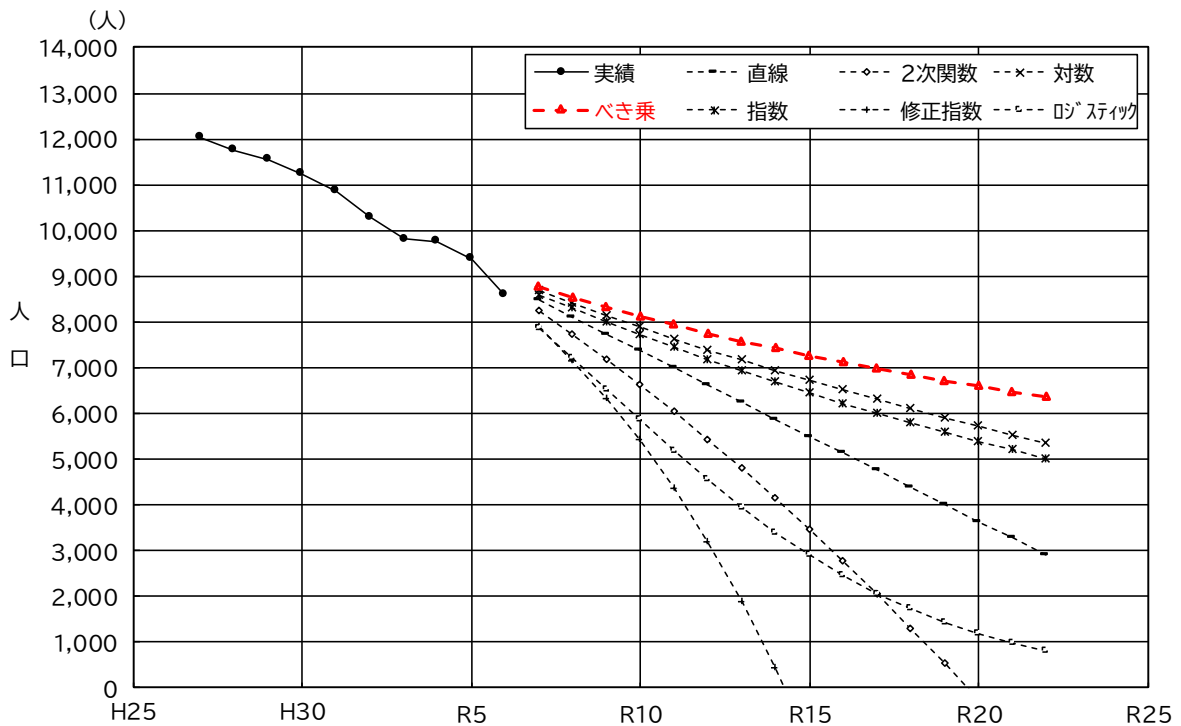


資図 5-3 合併処理浄化槽人口の推移

資表 5-6 単独処理浄化槽人口の実績及び推計

(単位:人)

	実績値	トレンド推計値							
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック	
実績	H27	12,035	-	-	-	-	-	-	-
	H28	11,749	-	-	-	-	-	-	-
	H29	11,551	-	-	-	-	-	-	-
	H30	11,227	-	-	-	-	-	-	-
	R元	10,843	-	-	-	-	-	-	-
	R2	10,300	-	-	-	-	-	-	-
	R3	9,824	-	-	-	-	-	-	-
	R4	9,766	-	-	-	-	-	-	-
	R5	9,367	-	-	-	-	-	-	-
	R6	8,586	-	-	-	-	-	-	-
推計	R7	-	8,478	8,221	8,684	8,771	8,595	7,884	7,868
	R8	-	8,106	7,709	8,406	8,540	8,292	7,150	7,210
	R9	-	7,734	7,174	8,138	8,323	8,000	6,326	6,534
	R10	-	7,362	6,615	7,880	8,119	7,718	5,401	5,856
	R11	-	6,990	6,032	7,632	7,928	7,446	4,362	5,192
	R12	-	6,618	5,426	7,391	7,746	7,184	3,196	4,553
	R13	-	6,246	4,797	7,159	7,575	6,931	1,886	3,953
	R14	-	5,874	4,145	6,933	7,413	6,687	416	3,400
	R15	-	5,502	3,469	6,715	7,259	6,451	-1,234	2,899
	R16	-	5,130	2,770	6,503	7,113	6,224	-3,087	2,452
	R17	-	4,758	2,047	6,298	6,974	6,005	-5,167	2,061
	R18	-	4,386	1,302	6,098	6,841	5,793	-7,502	1,721
	R19	-	4,014	532	5,904	6,715	5,589	-10,123	1,430
	R20	-	3,641	-260	5,715	6,594	5,392	-13,067	1,183
R21	-	3,269	-1,076	5,530	6,478	5,202	-16,371	975	
R22	-	2,897	-1,916	5,351	6,367	5,019	-20,080	801	
推計式 xは西暦下2桁		$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K-b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$	
係数	a	-372.0727	83.5182	-7.092.1710	-0.6815	0.9648	1.1227	-0.2109	
	b	17,780.2182	-11,6818	31,513.0222	78,652.8778	21,063.6623	331.6413	0.0033	
	c (K)	-	13,434.5818	-	-	-	13,868.8093	12,880.8100	
重相関係数		0.990398	0.993517	0.983034	0.974660	0.984856	0.993679	0.992084	

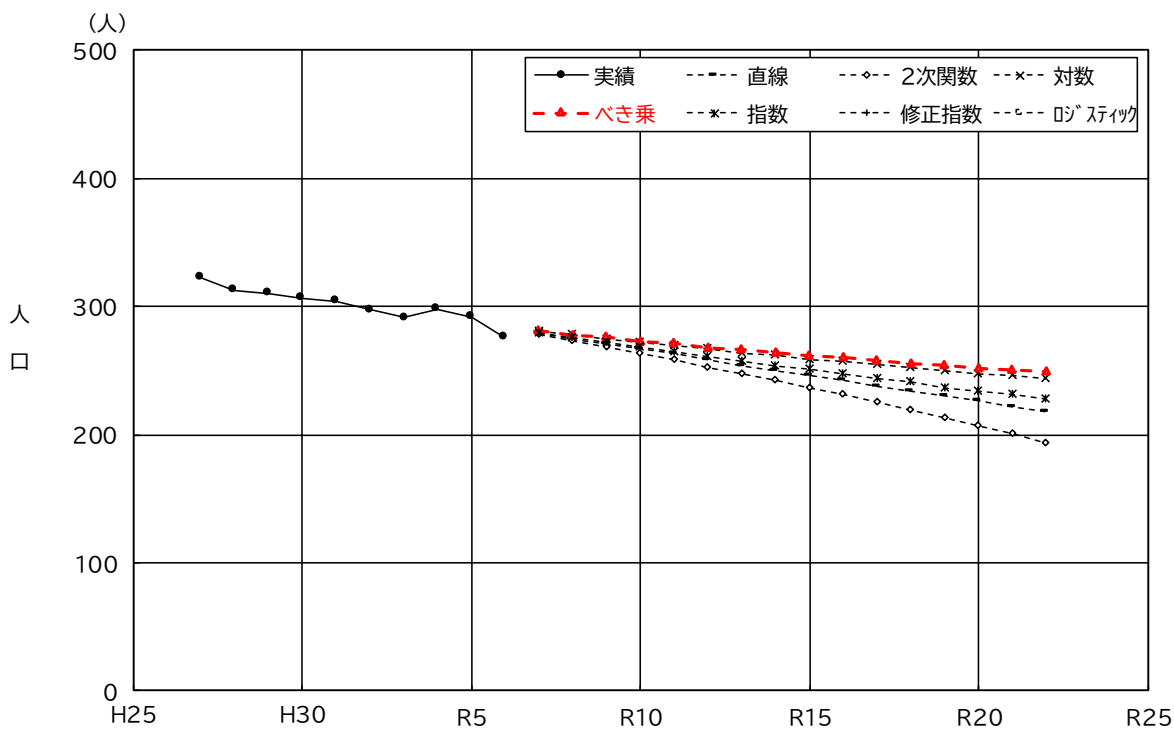


資図 5-4 単独処理浄化槽人口の推移

資表 5-7 し尿収集人口の実績及び推計

(単位:人)

	実績値	トレンド推計値							
		直線	2次関数	対数	べき乗	指数	修正指数	ロジスティック	
実績	H27	322	-	-	-	-	-	-	-
	H28	313	-	-	-	-	-	-	-
	H29	310	-	-	-	-	-	-	-
	H30	307	-	-	-	-	-	-	-
	R元	304	-	-	-	-	-	-	-
	R2	298	-	-	-	-	-	-	-
	R3	292	-	-	-	-	-	-	-
	R4	298	-	-	-	-	-	-	-
	R5	292	-	-	-	-	-	-	-
	R6	276	-	-	-	-	-	-	-
推計	R7	-	279	278	281	281	279		
	R8	-	275	273	278	278	276		
	R9	-	271	268	275	276	272		
	R10	-	267	263	272	273	268		
	R11	-	263	258	269	271	265		
	R12	-	258	253	267	268	261		
	R13	-	254	247	264	266	257		
	R14	-	250	242	262	264	254		
	R15	-	246	236	259	262	251		
	R16	-	242	231	257	260	247		
	R17	-	238	225	255	258	244		
	R18	-	234	219	253	256	241		
	R19	-	230	213	250	254	237		
	R20	-	226	207	248	252	234		
R21	-	222	201	246	251	231			
R22	-	218	194	244	249	228			
推計式 xは西暦下2桁			$y=a \cdot x+b$	$y=a \cdot x+b \cdot x^2+c$	$y=a \cdot \log(x)+b$	$y=b \cdot x^a$	$y=b \cdot a^x$	$y=K \cdot b \cdot a^x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$
係数	a		-4.0727	-1.8568	-77.9430	-0.2595	0.9865		
	b		380.6182	-0.0568	531.8606	648.6768	392.2065		
	c (K)		-	359.4818	-	-	-		
重相関係数			0.950211	0.950803	0.946932	0.941561	0.946354		



資図 5-5 し尿収集人口の推移

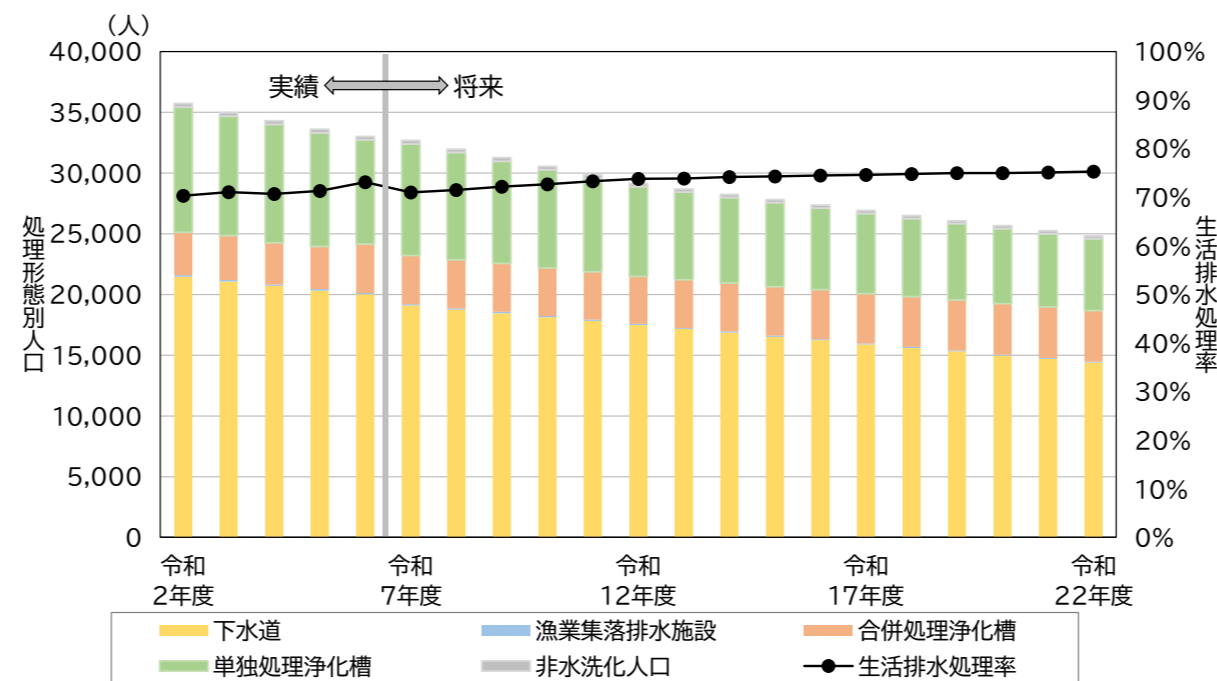
5-4 処理形態別人口等の見込み（施策現状維持の場合）

(1) 処理形態別人口の見込み（施策現状維持の場合）

以上を整理すると、資表5-8に示すとおりです。

資表5-8 処理形態別人口の見込み(施策現状維持の場合)

	実績					見通し															備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度		令和22年度
1.計画処理区域内人口	35,721	34,973	34,301	33,603	33,000	32,678	31,967	31,257	30,547	29,836	29,126	28,683	28,239	27,796	27,352	26,909	26,492	26,075	25,658	25,241	24,824	第5次熱海市総合計画
2.水洗化・生活雑排水処理人口	25,123	24,857	24,237	23,944	24,138	23,203	22,863	22,555	22,196	21,867	21,492	21,201	20,943	20,644	20,380	20,072	19,810	19,544	19,238	18,964	18,687	
(1)下水道	21,453	21,071	20,704	20,317	20,010	19,088	18,745	18,462	18,118	17,834	17,491	17,145	16,860	16,515	16,231	15,885	15,599	15,314	14,968	14,681	14,394	「熱海市公共下水道事業 経営戦略」添付資料
(2)漁業集落排水施設	122	114	115	115	109	112	108	104	100	95	91	91	88	87	85	83	82	80	79	77	75	時系列分析,比率案分
(3)コミュニティ・プラント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4)合併処理浄化槽	3,548	3,672	3,418	3,512	4,019	4,003	4,010	3,989	3,978	3,938	3,910	3,965	3,995	4,042	4,064	4,104	4,129	4,150	4,191	4,206	4,218	時系列分析,比率案分
3.水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)	10,300	9,824	9,766	9,367	8,586	9,181	8,817	8,423	8,079	7,706	7,379	7,228	7,045	6,903	6,726	6,593	6,441	6,293	6,184	6,043	5,906	時系列分析,比率案分
4.非水洗化人口	298	292	298	292	276	294	287	279	272	263	255	254	251	249	246	244	241	238	236	234	231	
(1)し尿収集人口	298	292	298	292	276	294	287	279	272	263	255	254	251	249	246	244	241	238	236	234	231	時系列分析,比率案分
(2)自家処理人口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5.計画処理区域外人口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生活排水処理率	70.3%	71.1%	70.7%	71.3%	73.1%	71.0%	71.5%	72.2%	72.7%	73.3%	73.8%	73.9%	74.2%	74.3%	74.5%	74.6%	74.8%	75.0%	75.0%	75.1%	75.3%	2./1.



資図5-6 処理形態別人口の見込み(施策現状維持の場合)

(2) し尿及び浄化槽汚泥量の見込み(施策現状維持の場合)

資表 5-9 に示すし尿及び浄化槽汚泥の原単位に、処理形態別人口の見込みを掛け合わせてし尿・浄化槽汚泥の見込みを想定します。その結果は、資表 5-10 に示すとおりです。

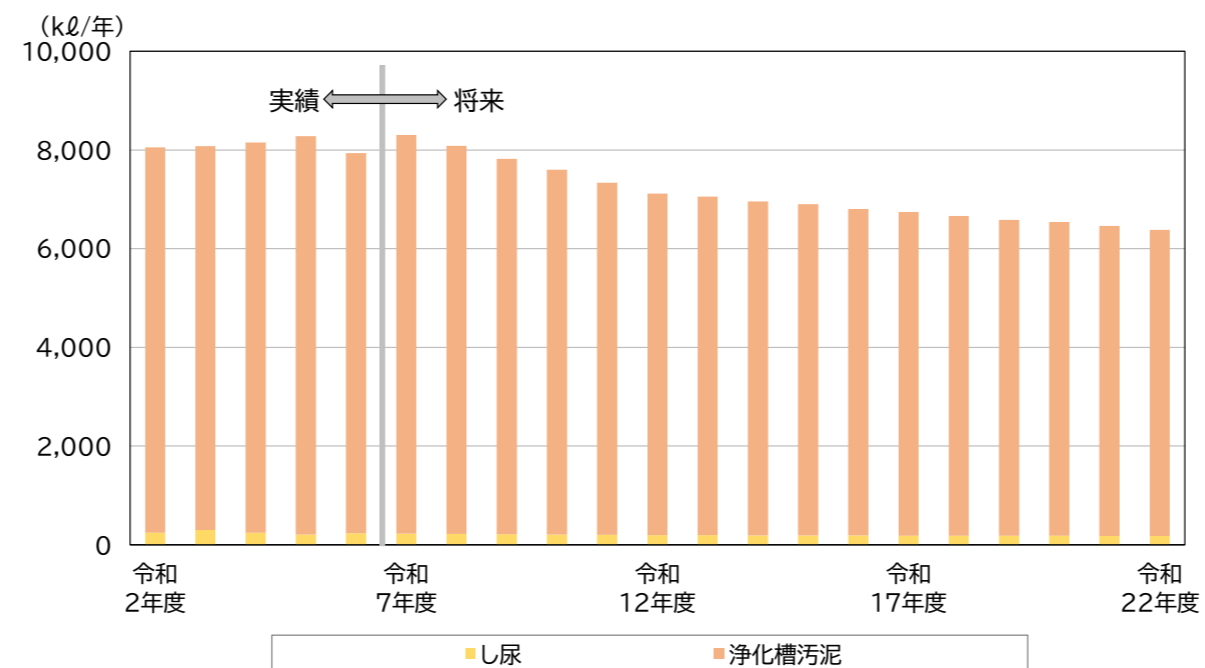
資表 5-9 し尿及び浄化槽汚泥量の原単位

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均
し尿	kℓ/年	247	206	229	
し尿収集人口	人	298	298	298	
原単位	ℓ/人・日	2.27	1.89	2.11	2.09
浄化槽汚泥	kℓ/年	7,905	8,073	7,711	
浄化槽人口	人	13,184	12,879	12,605	
原単位	ℓ/人・日	1.64	1.71	1.68	1.68

注)浄化槽人口=単独処理浄化槽人口+合併処理浄化槽人口

資表 5-10 し尿及び浄化槽汚泥量の見込み(施策現状維持の場合)

	実績					見通し															備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度		令和22年度
し尿	247	302	247	206	229	224	219	213	207	201	195	194	191	190	188	186	184	182	180	179	176	2.09ℓ/人・日(R4~R6平均)
浄化槽汚泥	7,805	7,780	7,905	8,073	7,711	8,084	7,866	7,611	7,393	7,140	6,922	6,864	6,770	6,711	6,616	6,559	6,482	6,404	6,362	6,285	6,208	1.68ℓ/人・日(R4~R6平均)
計	8,052	8,082	8,152	8,279	7,940	8,308	8,085	7,824	7,600	7,341	7,117	7,058	6,961	6,901	6,804	6,745	6,666	6,586	6,542	6,464	6,384	



資図 5-7 し尿及び浄化槽汚泥量の見込み(施策現状維持の場合)

5-5 処理形態別人口等の見込み(目標達成時の場合)

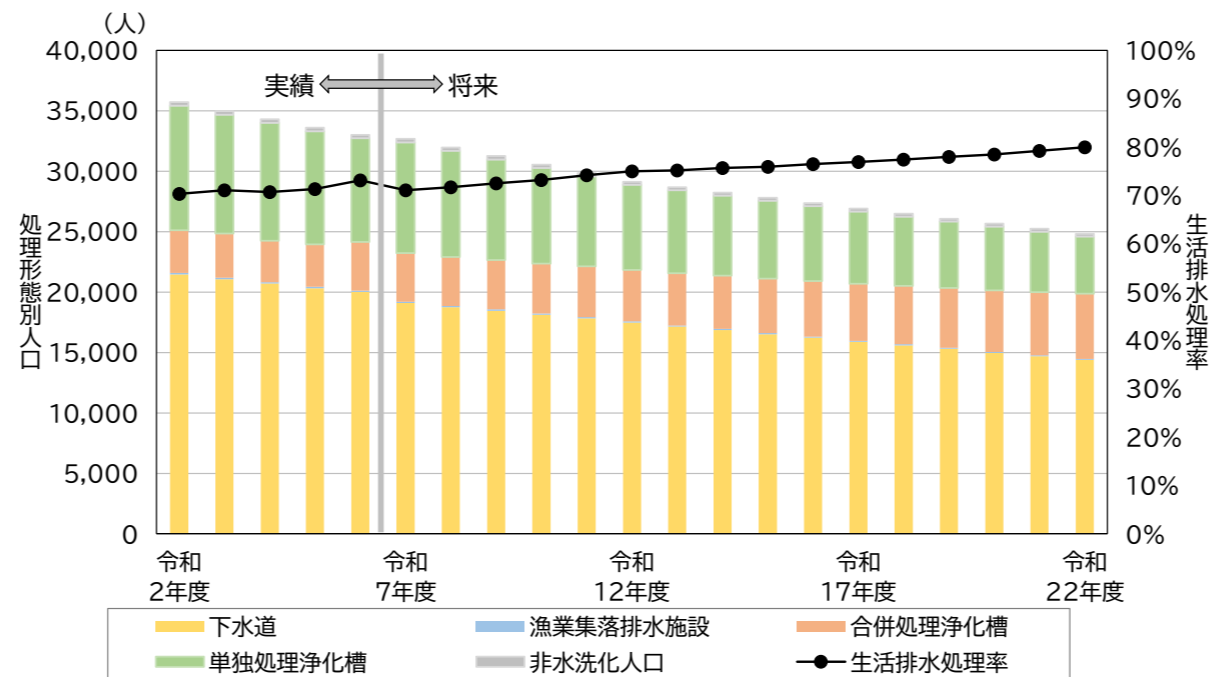
(1) 処理形態別人口の見込み(目標達成時の場合)

処理形態別人口の見込み(目標達成時の場合)は、資表5-11に示すとおりです。

施策現状維持の場合より、更なる合併処理浄化槽への転換を図ります。

資表5-11 処理形態別人口の見込み(目標達成時の場合)

	実績					見通し															備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度		令和22年度
1.計画処理区域内人口	35,721	34,973	34,301	33,603	33,000	32,678	31,967	31,257	30,547	29,836	29,126	28,683	28,239	27,796	27,352	26,909	26,492	26,075	25,658	25,241	24,824	第5次熱海市総合計画
2.水洗化・生活雑排水処理人口	25,123	24,857	24,237	23,944	24,138	23,237	22,917	22,667	22,364	22,129	21,845	21,571	21,364	21,109	20,922	20,682	20,512	20,351	20,140	19,995	19,859	
(1)下水道	21,453	21,071	20,704	20,317	20,010	19,088	18,745	18,462	18,118	17,834	17,491	17,145	16,860	16,515	16,231	15,885	15,599	15,314	14,968	14,681	14,394	「熱海市公共下水道事業 経営戦略」添付資料
(2)漁業集落排水施設	122	114	115	115	109	112	108	104	100	95	91	91	88	87	85	83	82	80	79	77	75	時系列分析,比率案分
(3)コミュニティ・プラント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4)合併処理浄化槽	3,548	3,672	3,418	3,512	4,019	4,003	4,010	3,989	3,978	3,938	3,910	3,965	3,995	4,042	4,064	4,104	4,129	4,150	4,191	4,206	4,218	時系列分析,比率案分
3.水洗化・生活雑排水未処理人口(単独処理浄化槽人口)	10,300	9,824	9,766	9,367	8,586	9,181	8,817	8,423	8,079	7,706	7,379	7,228	7,045	6,903	6,726	6,593	6,441	6,293	6,184	6,043	5,906	時系列分析,比率案分
4.非水洗化人口	298	292	298	292	276	294	287	279	272	263	255	254	251	249	246	244	241	238	236	234	231	時系列分析,比率案分
(1)し尿収集人口	298	292	298	292	276	294	287	279	272	263	255	254	251	249	246	244	241	238	236	234	231	
(2)自家処理人口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5.計画処理区域外人口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生活排水処理率	70.3%	71.1%	70.7%	71.3%	73.1%	71.1%	71.7%	72.5%	73.2%	74.2%	75.0%	75.2%	75.7%	75.9%	76.5%	76.9%	77.4%	78.0%	78.5%	79.2%	80.0%	2./1.



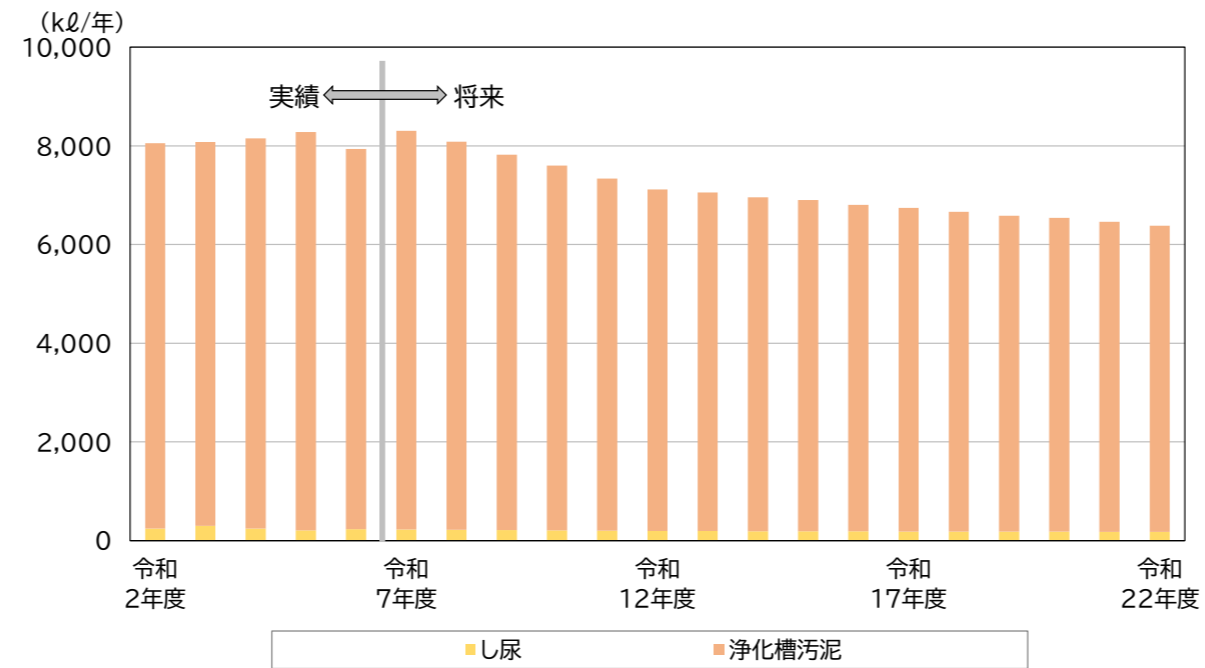
資図5-8 処理形態別人口の見込み(目標達成時の場合)

(2) し尿及び浄化槽汚泥量の見込み(目標達成時の場合)

し尿及び浄化槽汚泥量の見込み(目標達成時の場合)は、資表5-12に示すとおりです。なお、合併処理浄化槽人口と単独処理浄化槽人口の合計は、施策現状維持の場合と同程度としており、その結果、浄化槽汚泥量についても変化は生じない試算となっています。

資表5-12 し尿及び浄化槽汚泥量の見込み(目標達成時の場合)

	実績					見通し															備考	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度		令和22年度
し尿	247	302	247	206	229	224	219	213	207	201	195	194	191	190	188	186	184	182	180	179	176	2.09ℓ/人・日(R4~R6平均)
浄化槽汚泥	7,805	7,780	7,905	8,073	7,711	8,084	7,866	7,611	7,393	7,140	6,922	6,864	6,770	6,711	6,616	6,559	6,482	6,404	6,362	6,285	6,208	1.68ℓ/人・日(R4~R6平均)
計	8,052	8,082	8,152	8,279	7,940	8,308	8,085	7,824	7,600	7,341	7,117	7,058	6,961	6,901	6,804	6,745	6,666	6,586	6,542	6,464	6,384	



資図5-9 し尿及び浄化槽汚泥量の見込み(目標達成時の場合)

熱海市一般廃棄物処理基本計画

発行 熱海市 市民生活部 環境課
住所 〒413-0033 静岡県熱海市熱海字笹尻 1804 番地の 8
TEL 0557-82-1153
FAX 0557-82-5371
発行日 令和 8 年 3 月
編集 中日本建設コンサルタント株式会社